

# 訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

2023年7-9月期 報告書



## 訪日外国人の消費動向

## 2023年7-9月期 報告書

## 目次

## I 訪日外国人の消費動向の分析結果

## 1. 訪日外国人の属性と旅行内容

- (1) 全目的 …………… 3  
 (2) 観光・レジャー目的 …………… 9

## 2. 訪日外国人の旅行支出

- (1) 旅行支出の構造 …………… 13  
 (2) 旅行前支出 …………… 14  
 (3) 旅行中支出 …………… 14  
 (4) 旅行支出の推計 …………… 16  
 (5) 費目別にみる旅行支出 …………… 18  
 (6) 来訪目的別にみる旅行支出 …………… 19  
 (7) クルーズ客の旅行中支出 …………… 19

## 3. 土産品の購入実態

- (1) 費目別購入率 …………… 20  
 (2) 費目別購入者単価 …………… 20  
 (3) 買物場所 …………… 21  
 (4) 利用した決済方法 …………… 21  
 (5) 消費税免税手続きの実施状況 …………… 22

## 4. 満足度と再訪意向

- (1) 訪日旅行全体の満足度 …………… 23  
 (2) 日本への再訪意向 …………… 23  
 (3) 最も満足した購入商品 …………… 24  
 (4) 最も満足した飲食 …………… 24

## 5. 旅行情報と旅行情報源

- (1) 出発前に役に立った旅行情報源 …… 25  
 (2) 出発前に旅行情報を得た言語 …… 25  
 (3) 日本滞在中に役に立った旅行情報源 26  
 (4) 日本滞在中に役に立った旅行情報 …26

## 6. 日本滞在中の行動

- (1) 訪日前に期待していたこと …… 27  
 (2) 今回したことと次回したいこと … 28  
 (3) 今回したことの満足度 …… 28  
 (4) 利用した交通手段 …… 29

「訪日外国人消費動向調査」は、次に示す3つの調査から構成されている（それぞれの調査の概要についてはII編を参照のこと）。

## 【A1 全国調査】

## 【B1 地域調査】

## 【B2 クルーズ調査】

本報告書のI編は【A1 全国調査】及び【B1 地域調査】の結果を分析したものである。ただし、「2. 訪日外国人の旅行支出」におけるクルーズ客の消費動向では【B2 クルーズ調査】の結果を使用している。

なお、ロシアについては、十分な回答数が確保できなかったため、今四半期については全国籍・地域の集計対象には含むが、ロシア単体での公表は行わないこととした。

## Ⅱ 訪日外国人消費動向調査について

### 1. 調査の概要

(1) 調査の目的	30
(2) 調査の沿革	30
(3) 調査の根拠法令	30
(4) 調査の対象	30
(5) 抽出方法	31
(6) 目標精度と標本サイズ	31
(7) 調査事項	32
(8) 調査の時期	33
(9) 調査の方法	33

### 2. 用語の解説

(1) 主要項目	34
(2) 支出費目	36
(3) 買物場所	41

### 3. 調査の結果

(1) 表章事項	42
(2) 集計方法	42
(3) 調査結果の精度	43
(4) 利用上の注意	43

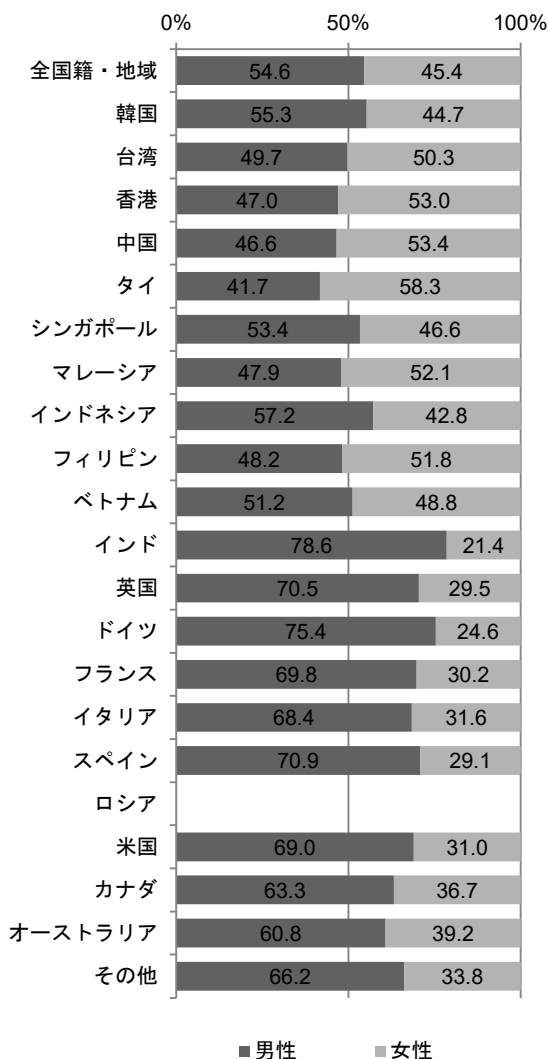
# I 訪日外国人の消費動向の分析結果【2023年7-9月期】

## 1. 訪日外国人の属性と旅行内容

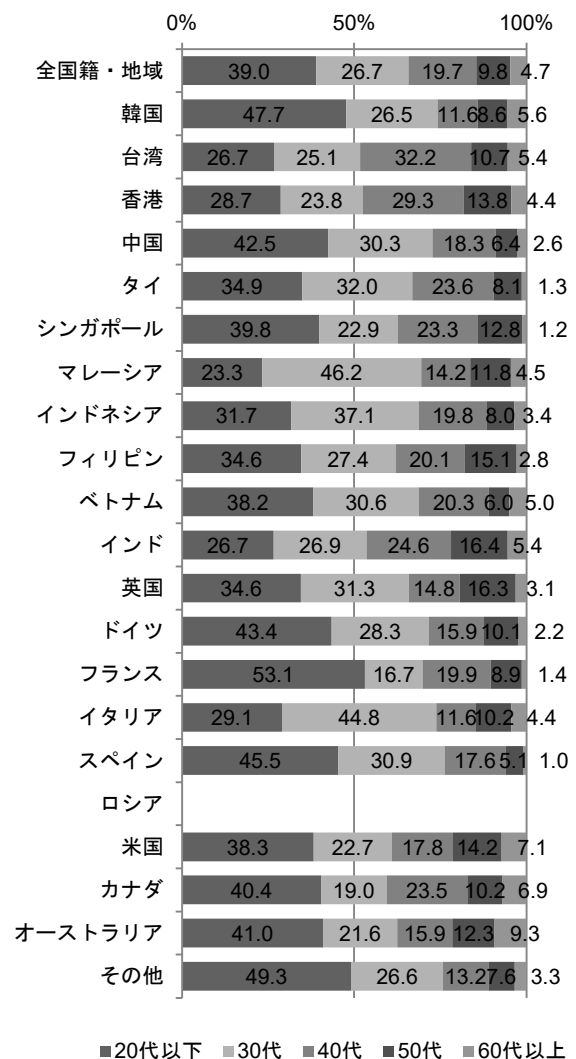
### (1) 全目的

- 性別の構成比は「男性」が54.6%、「女性」が45.4%である（図表1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾、香港、中国、タイ、マレーシア、フィリピンは「女性」の割合が5割を超える。一方、インドでは「男性」の割合が約8割となっている。
- 年代別の構成比は、「20代以下」(39.0%)と「30代」(26.7%)が高い（図表1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である15歳未満を含まない。）
- 性年代別では「男性20代」(17.5%)、「女性20代」(15.5%)、「男性30代」(14.6%)の順で高い。

図表1-1 性別（国籍・地域別、全目的）

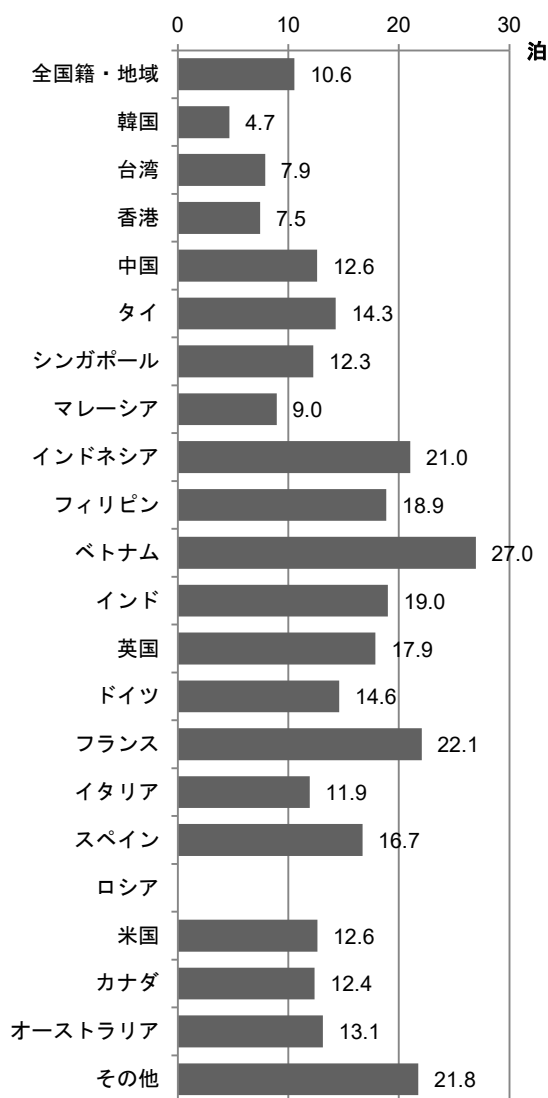


図表1-2 年代（国籍・地域別、全目的）

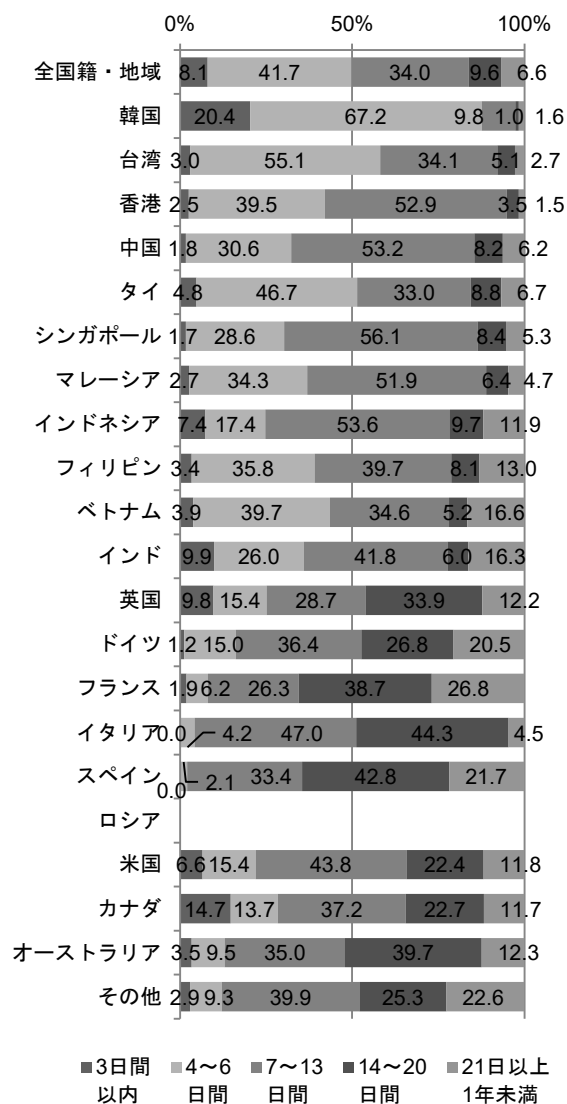


- 回答者全体の平均泊数は 10.6 泊である (図表 1-3)。
- 国籍・地域別にみると、ベトナムが 27.0 泊と長く、次いでフランスが 22.1 泊となっている。一方、韓国、台湾、香港、マレーシアは 10 泊未満と、他の国籍・地域に比べて平均泊数が短い。
- 滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が約 5 割を占める (図表 1-4)。
- 国籍・地域別にみると、韓国で「3 日間以内」の割合が約 2 割と、他の国籍・地域に比べて高い。一方、ドイツ、フランス、スペインでは 21 日間以上の滞在者が 2 割超となっており、他の国籍・地域に比べて滞在日数が長い傾向がある。

図表 1-3 平均泊数 (国籍・地域別、全目的)

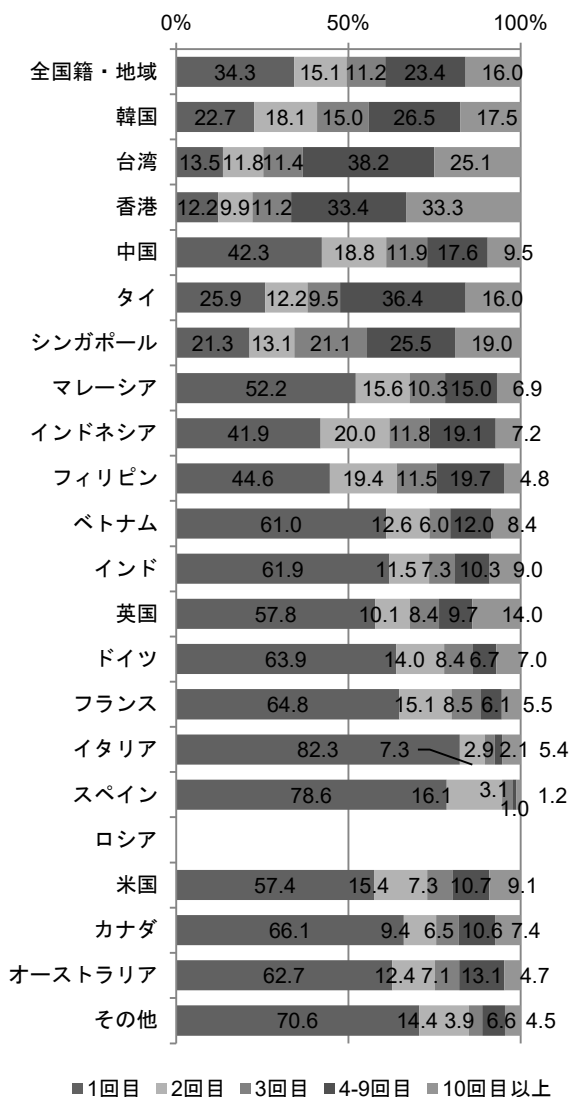


図表 1-4 滞在日数 (国籍・地域別、全目的)

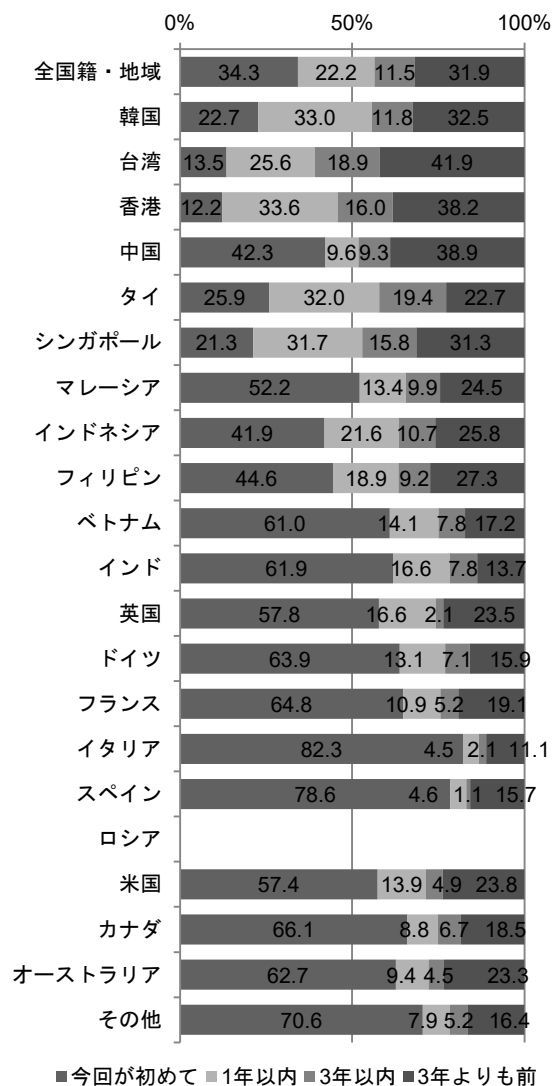


- 日本への来訪回数では、「1回目」が34.3%と最も多い。また、「4-9回目」が23.4%で次に多い（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、イタリア、スペインで「1回目」の割合が約8割と高い。一方、台湾や香港では「1回目」の割合が約1割と他の国籍・地域に比べ低い。
- 前回の日本への来訪時期では、「今回が初めて」が34.3%と最も多い（図表1-6）。
- 国籍・地域別では、韓国、香港、タイ、シンガポールの「1年以内」の割合が3割超と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）

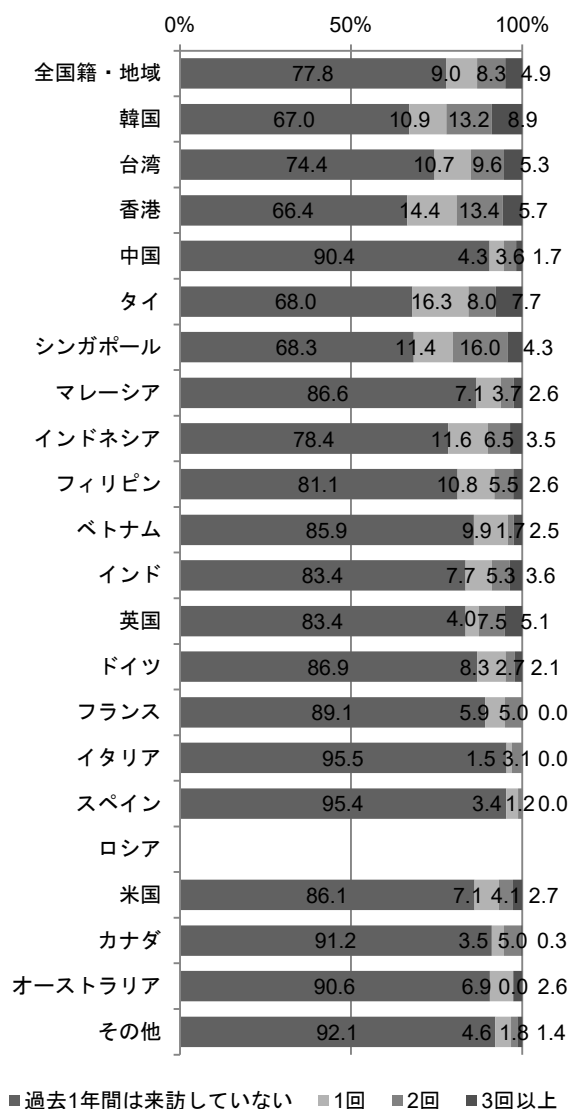


図表 1-6 前回の日本への来訪時期（国籍・地域別、全目的）

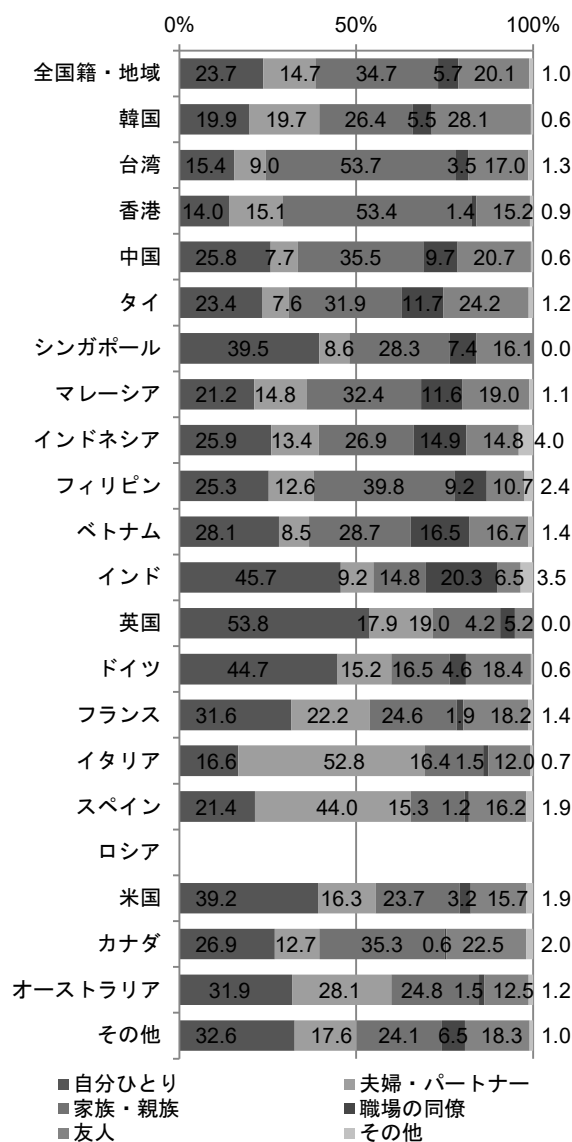


- 過去1年間の日本への来訪回数（今回を除く）では、「過去1年間は来訪していない」（0回）が77.8%を占める（図表1-7）。
- 国籍・地域別にみると、過去1年間に2回以上日本を訪れている割合は、韓国、香港、シンガポールが2割前後と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 同行者は「家族・親族」が34.7%と最も多い。次いで「自分ひとり」が23.7%、「友人」（20.1%）、「夫婦・パートナー」（14.7%）、「職場の同僚」（5.7%）の順となっている（図表1-8）。
- 国籍・地域別にみると、インド、英国、ドイツで「自分ひとり」の割合が4割超と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-7 過去1年間の日本への来訪回数  
（国籍・地域別、全目的）



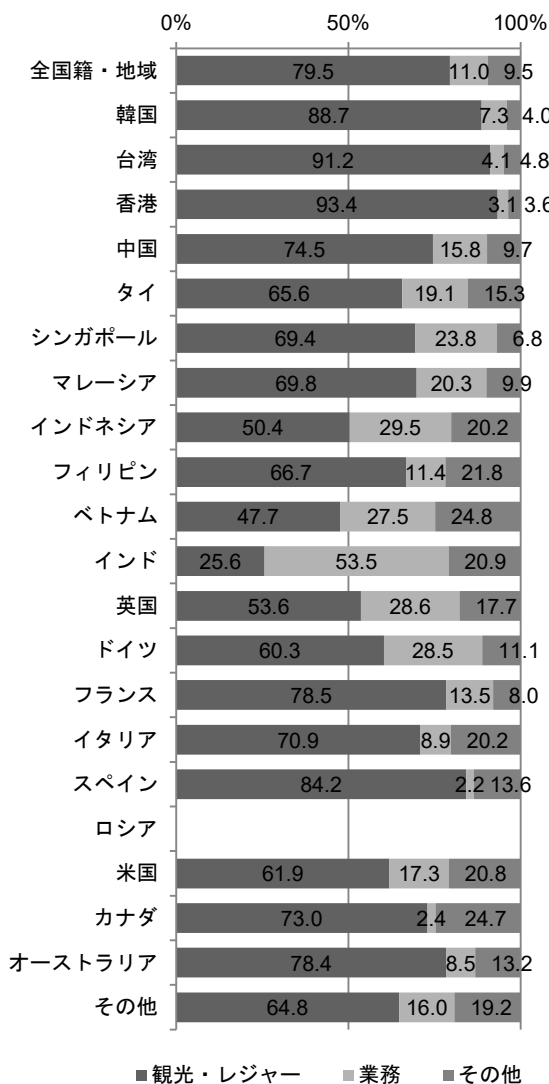
図表 1-8 同行者（国籍・地域別、全目的）



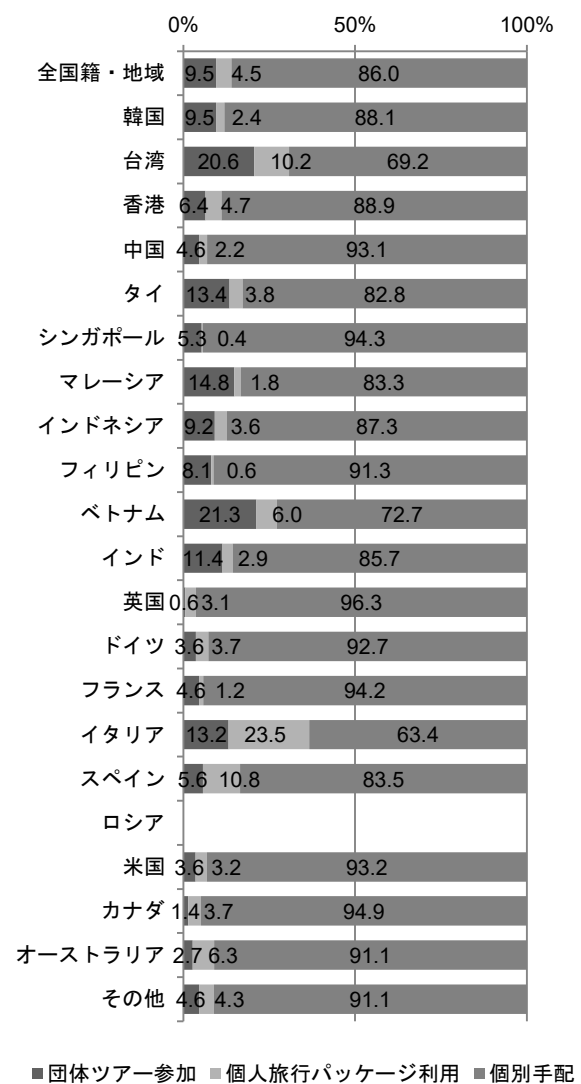


- 日本への主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の79.5%を占める。一方、「業務(展示会・見本市/国際会議/企業ミーティング/研修/その他ビジネス)」は全体の11.0%を占める(図表1-9)。
- 国籍・地域別では、「観光・レジャー」の割合が韓国、台湾、香港、スペインで8割超と高い。「業務」はインドで5割超と他の国籍・地域に比べ高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した(以下、団体ツアー参加)」が9.5%、「往復航空(船舶)券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した(以下、個人旅行パッケージ利用)」が4.5%、「往復航空(船舶)券や宿泊等を個別に手配した(以下、個別手配)」が86.0%を占める(図表1-10)。

図表 1-9 主な来訪目的(国籍・地域別、全目的)

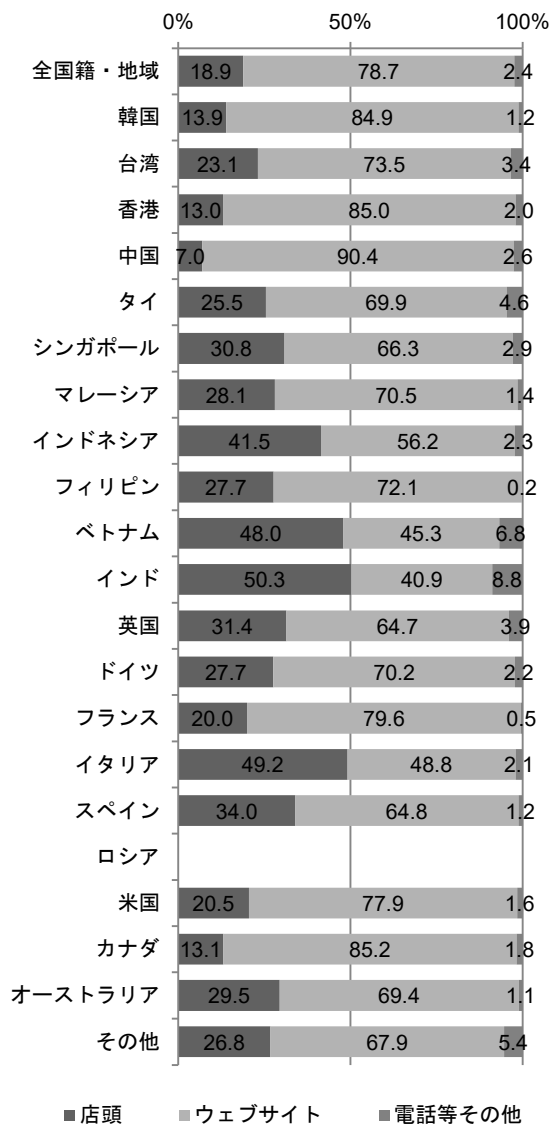


図表 1-10 旅行手配方法(国籍・地域別、全目的)



- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭（旅行会社や航空会社等）で申し込んだ（以下、**店頭**）」人の割合が全体の18.9%、「ウェブサイトから申し込んだ（以下、**ウェブサイト**）」人の割合が同78.7%を占める（図表1-11）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合がベトナム、インド、イタリアで約5割と高い。

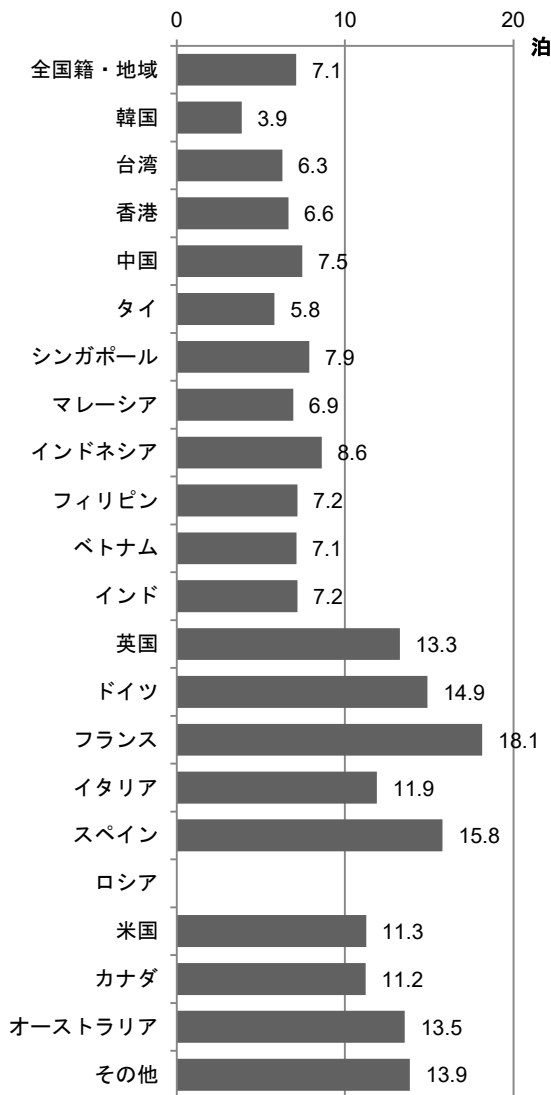
図表 1-11 申込方法（国籍・地域別、全目的）



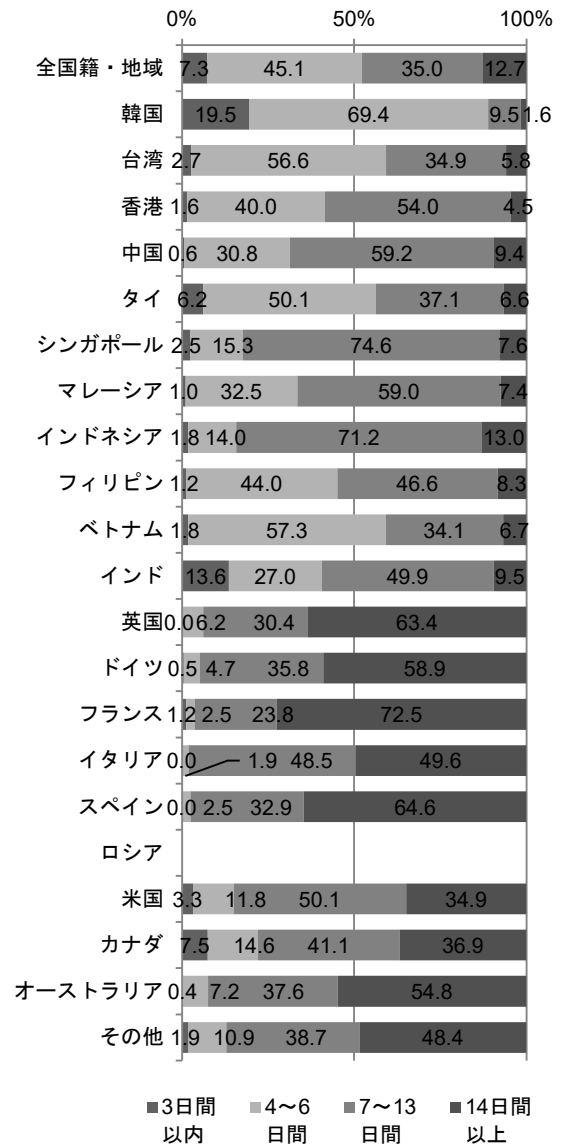
(2) 観光・レジャー目的

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の平均泊数は7.1泊である(図表1-12)。
- 国籍・地域別にみると、英国、ドイツ、フランス、スペイン、オーストラリアで平均泊数が長く、13泊以上となっている。
- 滞在日数では、「4～6日間」が45.1%を占める(図表1-13)。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3日間以内」が19.5%と他の国籍・地域に比べて多い。英国、ドイツ、フランス、スペイン、オーストラリアでは「14日間以上」の割合が5割超と他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-12 平均泊数  
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

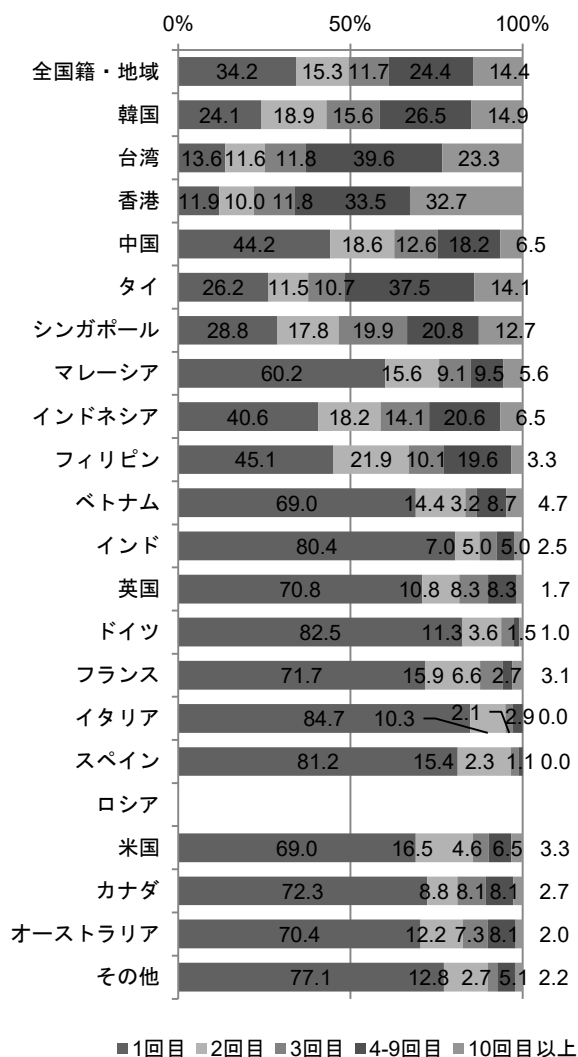


図表 1-13 滞在日数  
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

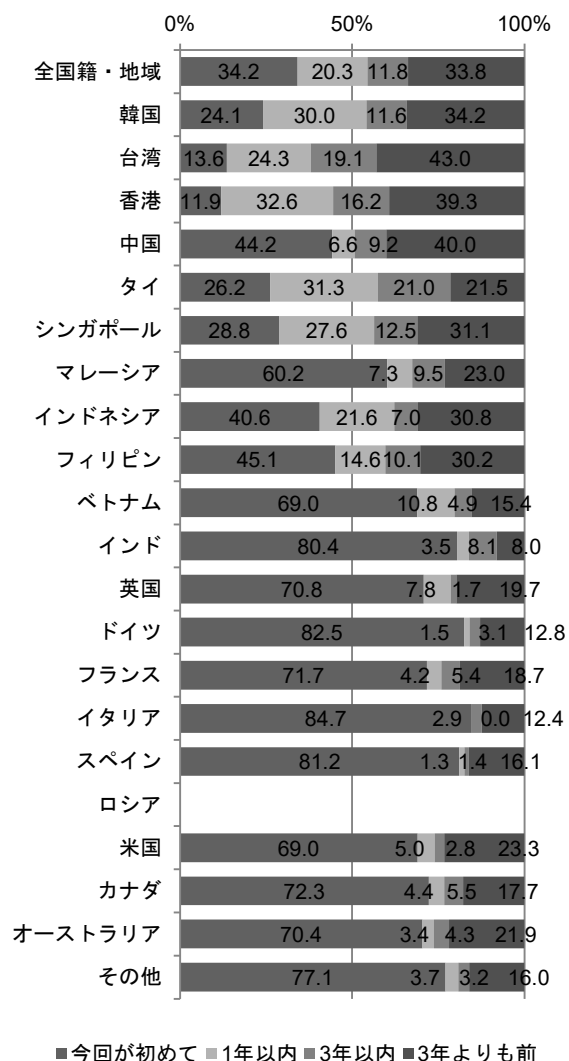


- 日本への来訪回数では、「1回目」が34.2%と最も多い(図表1-14)。
- 国籍・地域別では、「1回目」の割合がインド、ドイツ、イタリア、スペインで約8割と他の国籍・地域に比べ高い。一方、香港では「10回目以上」の割合が3割超と他の国籍・地域に比べ高い。
- 前回の日本への来訪時期では、「3年よりも前」が33.8%で最も多い(図表1-15)。
- 国籍・地域別では、韓国、香港、タイ、シンガポールの「1年以内」の割合が約3割と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-14 来訪回数  
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

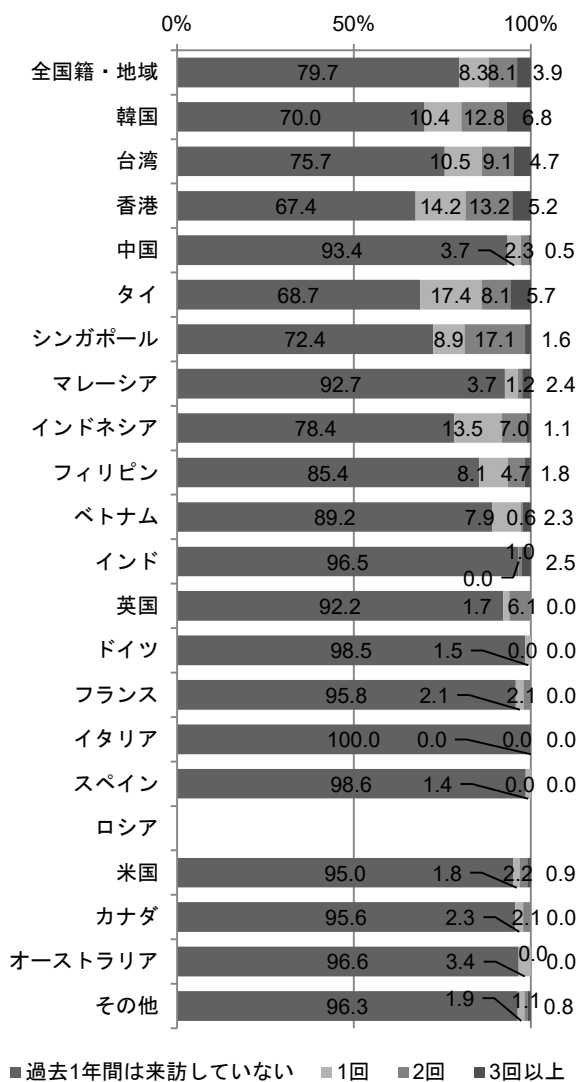


図表 1-15 前回の日本への来訪時期  
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

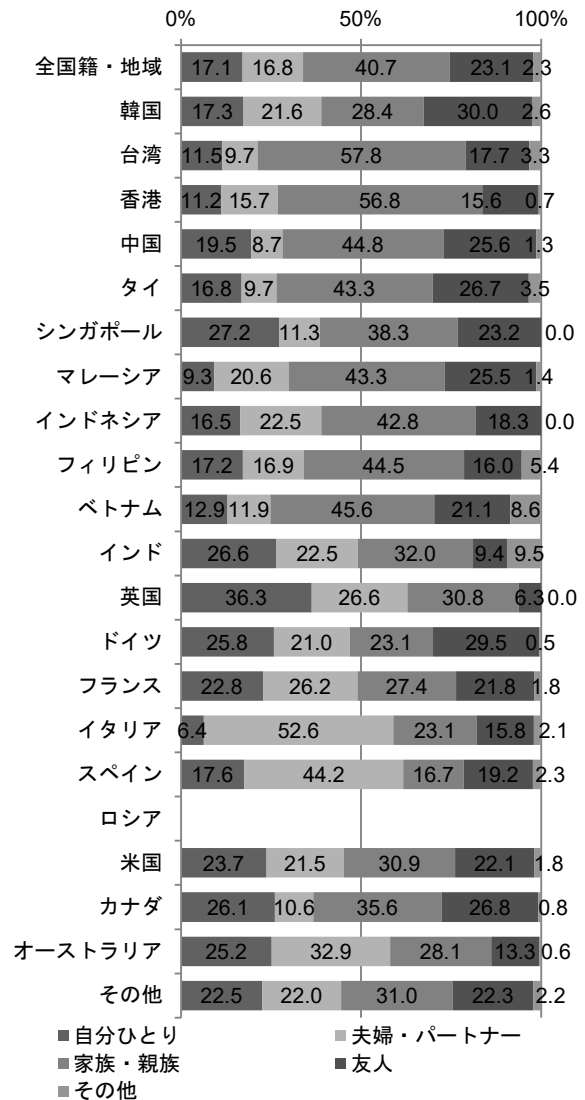


- 過去1年間の日本への来訪回数（今回を除く）では、「過去1年間は来訪していない」（0回）が79.7%を占める（図表1-16）。
- 国籍・地域別にみると、過去1年間に2回以上日本を訪れている割合は、韓国、台湾、香港、タイ、シンガポールが1割超と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 同行者は「家族・親族」（40.7%）、「友人」（23.1%）、「自分ひとり」（17.1%）、「夫婦・パートナー」（16.8%）の順となっている（図表1-17）。
- 国籍・地域別では、台湾、香港で「家族・親族」の割合が5割超と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-16 過去1年間の日本への来訪回数  
（国籍・地域別、観光・レジャー目的）

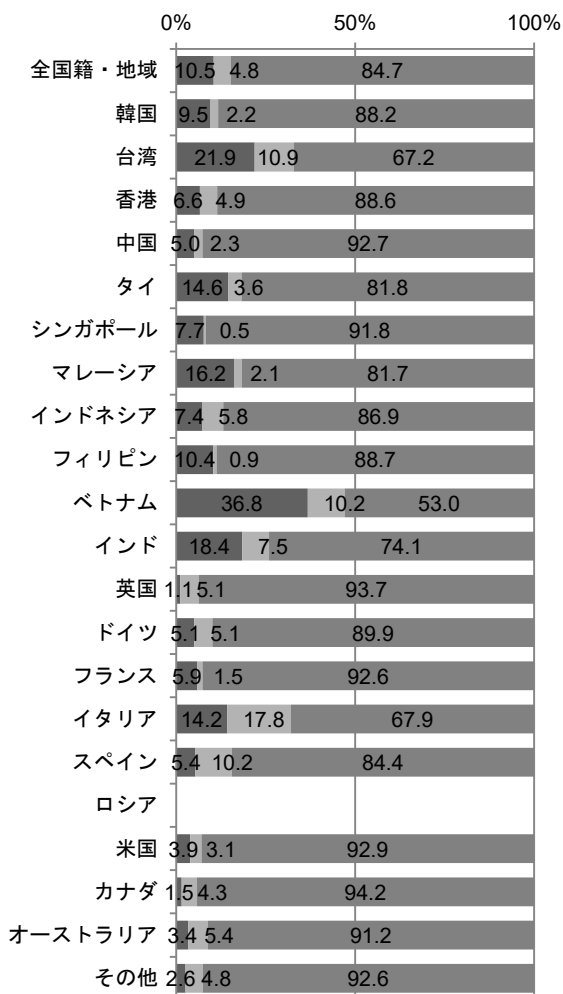


図表 1-17 同行者  
（国籍・地域別、観光・レジャー目的）



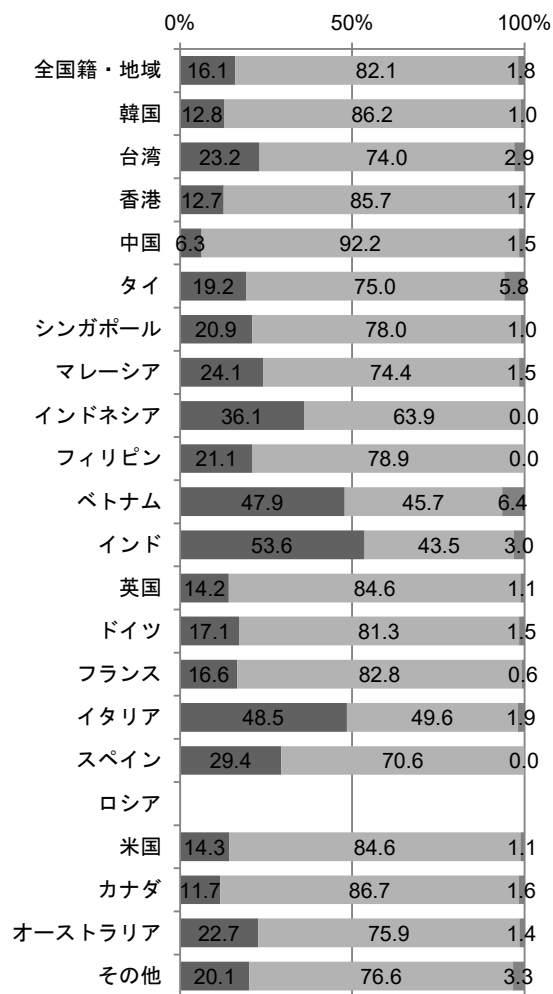
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が10.5%、「個人旅行パッケージ利用」が4.8%、「個別手配」が84.7%を占める（図表 1-18）。
- 国籍・地域別では、ベトナムの「団体ツアー参加」の割合が約4割と他の国籍・地域に比べて高い。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の申込方法では、「店頭」の割合が16.1%、「ウェブサイト」の割合が82.1%を占める（図表 1-19）。
- 国籍・地域別では、ベトナム、インド、イタリアの「店頭」の割合が約5割と他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-18 旅行手配方法  
（国籍・地域別、観光・レジャー目的）



■ 団体ツアー参加 ■ 個人旅行パッケージ利用 ■ 個別手配

図表 1-19 申込方法  
（国籍・地域別、観光・レジャー目的）



■ 店頭 ■ ウェブサイト ■ 電話等その他

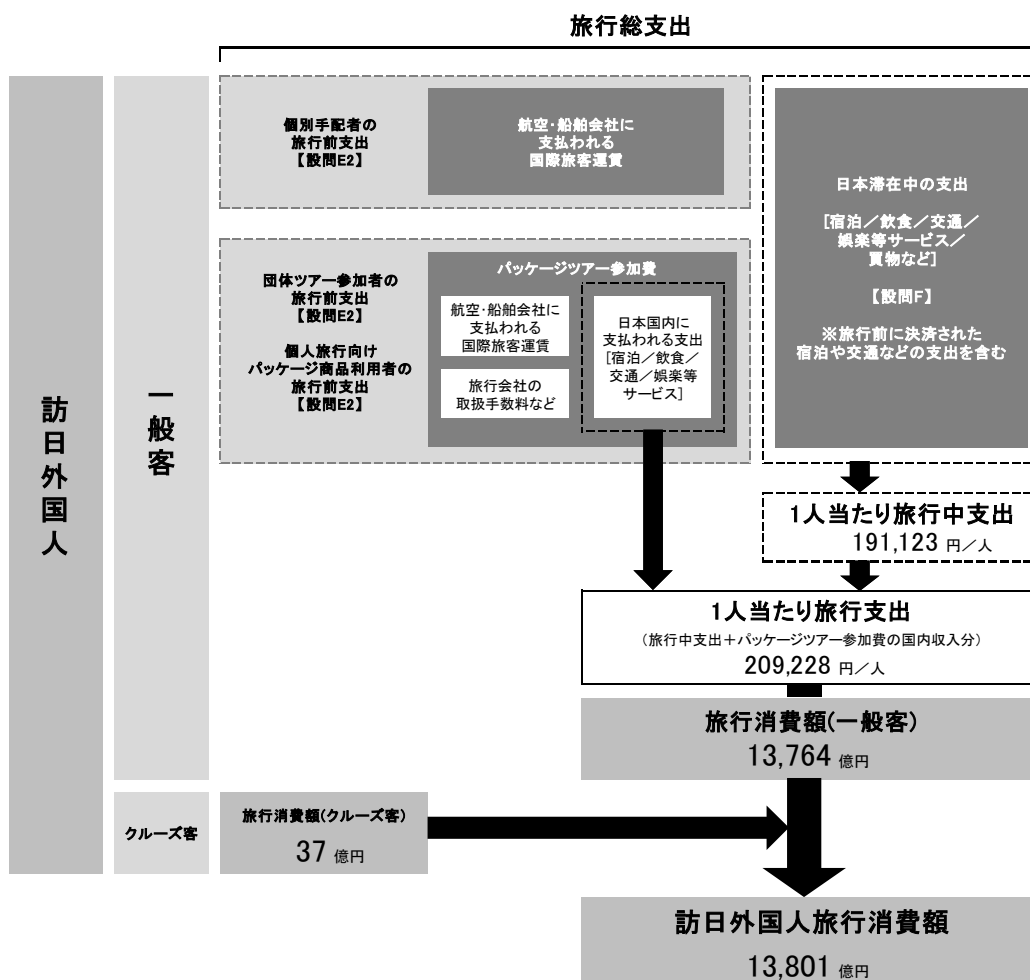
## 2. 訪日外国人の旅行支出

### (1) 旅行支出の構造

- 本調査では、船舶観光上陸許可を得た訪日外国人をクルーズ客、これ以外の訪日外国人を一般客とする（図表 2-1）。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者<sup>注1</sup>及び個人旅行パッケージ利用者<sup>注2</sup>についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者<sup>注3</sup>については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃を旅行前支出として尋ねている。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出であり、宿泊費や飲食費、交通費、娯楽等サービス費、買物代など日本滞在中に支払ったすべての支出金額を尋ねている。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人  
 注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人  
 注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽等サービス）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を旅行中支出に加算することにより、一般客の旅行消費額（総額）を推計する。ただし、クルーズ客ではパッケージツアー参加費の国内収入分の加算は行わない。

(2) 旅行前支出

- 一般客における**団体ツアー**の購入者単価は1人当たり平均217,308円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は1人当たり平均225,752円であった（図表2-2）。

- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は一般客1人当たり平均111,009円であった。

(3) 旅行中支出

- 一般客が日本滞在中に支出した**旅行中支出**は1人当たり平均191,123円であった。旅行手配方法別では、**団体ツアー参加者**では1人当たり平均67,314円、**個人旅行パッケージ利用者**では1人当たり平均108,185円、**個別手配者**では1人当たり平均209,086円であった（図表2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、一般客1人当たり平均317,347円であった（図表2-4）。

図表 2-2 一般客1人当たり旅行前支出（旅行手配方法別）

国籍・地域	(%)(円/人)		国籍・地域	(%)(円/人)		国籍・地域	(%)(円/人)	
	団体ツアー参加率	団体ツアー購入者単価		個人旅行パッケージ利用率	個人旅行パッケージ購入者単価		個別手配比率	国際旅客運賃購入者単価
全国籍・地域	9.5%	217,308	全国籍・地域	4.5%	225,752	全国籍・地域	86.0%	111,009
韓国	9.5%	131,069	韓国	2.4%	103,971	韓国	88.1%	43,828
台湾	20.6%	192,814	台湾	10.2%	128,587	台湾	69.2%	79,889
香港	6.4%	247,162	香港	4.7%	184,411	香港	88.9%	101,946
中国	4.6%	241,294	中国	2.2%	196,432	中国	93.1%	103,320
タイ	13.4%	202,229	タイ	3.8%	137,066	タイ	82.8%	101,338
シンガポール	5.3%	238,750	シンガポール	0.4%	85,293	シンガポール	94.3%	112,704
マレーシア	14.8%	347,370	マレーシア	1.8%	248,122	マレーシア	83.3%	98,214
インドネシア	9.2%	192,241	インドネシア	3.6%	273,372	インドネシア	87.3%	111,219
フィリピン	8.1%	163,506	フィリピン	0.6%	331,345	フィリピン	91.3%	78,775
ベトナム	21.3%	209,305	ベトナム	6.0%	192,889	ベトナム	72.7%	90,487
インド	11.4%	295,022	インド	2.9%	283,935	インド	85.7%	157,111
英国	0.6%	649,471	英国	3.1%	537,816	英国	96.3%	274,417
ドイツ	3.6%	844,988	ドイツ	3.7%	576,004	ドイツ	92.7%	243,393
フランス	4.6%	617,914	フランス	1.2%	534,467	フランス	94.2%	224,699
イタリア	13.2%	683,336	イタリア	23.5%	521,275	イタリア	63.4%	217,227
スペイン	5.6%	496,860	スペイン	10.8%	582,122	スペイン	83.5%	217,181
ロシア	-	-	ロシア	-	-	ロシア	-	-
米国	3.6%	574,364	米国	3.2%	643,409	米国	93.2%	245,509
カナダ	1.4%	344,283	カナダ	3.7%	584,087	カナダ	94.9%	210,556
オーストラリア	2.7%	506,775	オーストラリア	6.3%	417,940	オーストラリア	91.1%	147,391
その他	4.6%	398,538	その他	4.3%	331,030	その他	91.1%	206,816



図表 2-3 一般客 1 人当たり旅行中支出（国籍・地域別）

国籍・地域	(円/人)				b.平均泊数	(円/人泊)			
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	191,123	67,314	108,185	209,086	10.6	18,093	13,238	14,252	18,468
韓国	99,068	34,527	54,047	107,271	4.7	21,183	12,322	19,263	21,758
台湾	150,939	72,330	101,027	181,688	7.9	19,080	16,030	19,848	19,457
香港	215,114	68,883	152,863	228,985	7.5	28,842	13,515	25,768	29,700
中国	269,282	98,330	132,685	281,041	12.6	21,349	15,989	14,099	21,601
タイ	166,888	80,987	92,697	184,228	14.3	11,671	21,561	16,488	11,228
シンガポール	266,307	101,899	202,572	275,827	12.3	21,705	16,524	50,643	21,813
マレーシア	151,541	65,861	80,880	168,336	9.0	16,928	12,976	13,375	17,345
インドネシア	184,318	50,794	70,656	202,974	21.0	8,761	6,848	7,599	8,845
フィリピン	169,735	130,694	81,349	173,788	18.9	8,997	25,741	15,274	8,611
ベトナム	160,493	72,123	71,199	193,680	27.0	5,951	14,825	4,692	5,630
インド	202,342	42,298	149,301	225,443	19.0	10,643	6,071	3,732	11,334
英国	276,329	152,763	99,364	282,718	17.9	15,462	10,184	8,952	15,616
ドイツ	247,758	52,520	145,039	259,513	14.6	16,948	3,327	10,240	17,786
フランス	341,655	116,835	88,310	355,781	22.1	15,481	10,646	7,851	15,642
イタリア	240,662	103,939	130,902	309,752	11.9	20,178	10,661	10,063	25,859
スペイン	295,957	96,959	71,636	338,554	16.7	17,711	6,444	6,115	19,377
ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米国	270,277	122,826	159,491	279,731	12.6	21,410	6,948	10,587	22,657
カナダ	239,295	69,821	93,325	247,543	12.4	19,317	6,716	7,123	19,981
オーストラリア	292,199	73,765	142,405	308,865	13.1	22,238	6,022	11,441	23,375
その他	287,828	89,851	149,406	304,338	21.8	13,228	7,955	10,386	13,446

図表 2-4 一般客 1 人当たり旅行総支出（国籍・地域別）

国籍・地域	(円/人)				b.平均泊数	(円/人泊)			
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	317,347	284,623	333,937	320,095	10.6	30,043	55,973	43,991	28,272
韓国	152,645	165,597	158,018	151,098	4.7	32,640	59,096	56,319	30,648
台湾	259,046	265,145	229,614	261,577	7.9	32,746	58,761	45,111	28,012
香港	330,268	316,045	337,274	330,930	7.5	44,281	62,007	56,855	42,923
中国	381,057	339,624	329,117	384,361	12.6	30,211	55,223	34,972	29,542
タイ	283,104	283,216	229,763	285,566	14.3	19,799	75,401	40,868	17,405
シンガポール	385,619	340,649	287,865	388,531	12.3	31,430	55,240	71,966	30,725
マレーシア	289,442	413,231	329,002	266,550	9.0	32,333	81,416	54,407	27,464
インドネシア	308,733	243,035	344,028	314,193	21.0	14,675	32,764	37,000	13,692
フィリピン	256,903	294,199	412,694	252,563	18.9	13,617	57,945	77,487	12,514
ベトナム	282,384	281,429	264,088	284,167	27.0	10,470	57,849	17,401	8,260
インド	378,895	337,320	433,236	382,554	19.0	19,929	48,413	10,828	19,232
英国	561,073	802,234	637,179	557,134	17.9	31,395	53,482	57,404	30,774
ドイツ	525,310	897,508	721,043	502,905	14.6	35,934	56,861	50,909	34,467
フランス	588,088	734,749	622,777	580,480	22.1	26,647	66,952	55,369	25,520
イタリア	590,637	787,275	652,177	526,978	11.9	49,521	80,750	50,134	43,995
スペイン	568,519	593,818	653,758	555,735	16.7	34,022	39,468	55,803	31,808
ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米国	540,279	697,190	802,900	525,240	12.6	42,799	39,437	53,297	42,542
カナダ	465,707	414,104	677,412	458,099	12.4	37,594	39,830	51,705	36,977
オーストラリア	466,073	580,539	560,345	456,256	13.1	35,470	47,390	45,019	34,530
その他	508,782	488,388	480,436	511,155	21.8	23,383	43,239	33,397	22,584

(4) 旅行支出の推計

- 一般客の旅行支出及び旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊費や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する。
  - 今期のパッケージ内訳は1人当たり平均18,105円と推計される（図表2-5）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は1人当たり平均209,228円と推計され、今期の一般客の旅行消費額は1兆3,764億円と推計される。
- これにクルーズ客の旅行消費額37億円を加算し、2023年7-9月期の訪日外国人旅行消費額は1兆3,801億円と推計される。

図表 2-5 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年	一般客					クルーズ客			訪日外国人旅行消費額					
	a. 日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)	d. 一般客数	e. 旅行消費額 (=c×d)	f. 旅行中支出	g. クルーズ客数	h. 旅行消費額 (=f×g)	k. 訪日外国人旅行消費額 (=e+h)			
	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(人)	(億円)	(人)	(億円)	(円/人)	(人)	(億円)	(億円)			
2019年	137,948	-	20,583	-	158,531	-	29,855,742	47,331	39,710	2,026,307	805	48,135	-	
2023年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
四半期	2019年1-3月期	130,034	-	17,379	-	147,413	-	7,693,723	11,342	48,631	360,074	175	11,517	-
	2019年4-6月期	134,203	-	20,764	-	154,967	-	8,050,409	12,475	37,244	529,408	197	12,673	-
	2019年7-9月期	140,952	-	21,907	-	162,860	-	7,093,271	11,552	38,473	690,935	266	11,818	-
	2019年10-12月期	147,883	-	22,551	-	170,434	-	7,018,339	11,962	37,352	445,890	167	12,128	-
	2023年1-3月期	195,383	50.3%	15,657	-9.9%	211,040	43.2%	4,787,169	10,103	-	-	-	10,103	-12.3%
	2023年4-6月期	188,233	40.3%	20,432	-1.6%	208,665	34.7%	5,903,493	12,319	-	-	-	12,319	-2.8%
	2023年7-9月期	191,123	35.6%	18,105	-17.4%	209,228	28.5%	6,578,491	13,764	44,253	83,835	37	13,801	16.8%
	2023年10-12月期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。  
 注2) 訪日外客数(日本政府観光局、暫定値)からクルーズ客数を控除した値。  
 注3) 船舶観光上陸許可を得た訪日外国人の人数(法務省「出入国管理統計」)

【一般客の旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算）】

一般客のパッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本に支払われる「宿泊費」「飲食費」「交通費」「娯楽等サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

一般客の旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（20市場と「その他の国籍・地域」の21区分）に行っている。

なお、本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社及び船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 一般客の旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国2,756億円(構成比20.0%)、②台湾2,068億円(同15.0%)、③韓国1,920億円(同13.9%)、④米国1,444億円(同10.5%)、⑤香港1,318億円(同9.6%)の順となっている(図表2-6)。
- 前述の上位5ヶ国・地域合計で9,505億円(構成比69.1%)を占める。エリア別では、東アジア4ヶ国・地域合計で8,062億円(同58.6%)、東南アジア6ヶ国(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム)合計で1,266億円(同9.2%)、欧州5ヶ国(英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン)合計で1,037億円(同7.5%)となっている。

図表 2-6 一般客1人当たり旅行支出と旅行消費額(国籍・地域別)

2023年7-9月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での 旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージ ツアー参加費 に含まれる 国内収入分 (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		d. 一般客数 (クルーズ客を除く)		e. 旅行消費額 (クルーズ客を除く) (=c×d)		
		2019年比	注1		2019年比		2019年比		構成比	2019年比	
全国籍・地域	191,123	35.6%	18,105	209,228	28.5%	6,578,491	-7.3%	13,764	100.0%	19.1%	
韓国	99,068	22.2%	9,612	108,680	24.9%	1,766,286	64.9%	1,920	13.9%	105.9%	
台湾	150,939	65.3%	31,192	182,131	59.3%	1,135,651	-2.6%	2,068	15.0%	55.1%	
香港	215,114	56.0%	14,583	229,696	49.6%	573,670	5.1%	1,318	9.6%	57.3%	
中国	269,282	57.4%	9,489	278,771	36.9%	988,572	-57.1%	2,756	20.0%	-41.3%	
タイ	166,888	21.1%	18,320	185,208	23.6%	133,220	-27.7%	247	1.8%	-10.6%	
シンガポール	266,307	81.0%	8,912	275,219	79.6%	83,687	19.4%	230	1.7%	114.5%	
マレーシア	151,541	24.2%	32,233	183,774	38.1%	63,982	-9.7%	118	0.9%	24.7%	
インドネシア	184,318	53.3%	15,731	200,049	47.4%	81,560	24.1%	163	1.2%	82.9%	
フィリピン	169,735	92.7%	9,893	179,628	87.5%	133,006	25.5%	239	1.7%	135.2%	
ベトナム	160,493	0.6%	33,726	194,219	7.3%	138,640	13.1%	269	2.0%	21.3%	
インド	202,342	38.7%	23,858	226,200	52.5%	40,074	-4.1%	91	0.7%	46.3%	
英国	276,329	71.8%	10,697	287,026	61.6%	80,482	-21.7%	231	1.7%	26.5%	
ドイツ	247,758	40.7%	27,748	275,506	45.1%	65,356	12.0%	180	1.3%	62.6%	
フランス	341,655	45.6%	19,667	361,321	41.5%	79,019	-14.0%	286	2.1%	21.8%	
イタリア	240,662	56.9%	119,257	359,919	72.3%	52,672	6.3%	190	1.4%	83.1%	
スペイン	295,957	55.1%	51,682	347,638	56.9%	43,458	-7.8%	151	1.1%	44.6%	
ロシア	-	-	-	-	-	10,884	-60.3%	-	-	-	
米国	270,277	47.9%	22,125	292,402	47.1%	493,704	24.3%	1,444	10.5%	82.8%	
カナダ	239,295	59.8%	14,187	253,482	48.2%	115,438	37.7%	293	2.1%	104.2%	
オーストラリア	292,199	67.6%	25,891	318,090	45.6%	127,191	6.1%	405	2.9%	54.4%	
その他	287,828	42.9%	18,464	306,292	36.5%	371,939	1.5%	1,139	8.3%	38.6%	

注1)パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注2)訪日外客数(日本政府観光局、暫定値)からクルーズ客数を控除した値。

(5) 費目別にみる旅行支出

- 一般客の費目別旅行支出（パッケージ内訳を含む）を国籍・地域別にみると、「宿泊費」ではフランス（1人当たり平均16.4万円）、「飲食費」ではイタリア（同9.6万円）、「交通費」ではスペイン（同6.1万円）、「娯楽等サービス費」ならびに「買物代」では中国（それぞれ同2.0万円、同9.6万円）が最も高い（図表2-7）。
- 一般客の費目別旅行消費額（パッケージ内訳を含む）を国籍・地域別にみると、「飲食費」では韓国が最も高く、555億円、それ以外の費目（「宿泊費」、「交通費」、「娯楽等サービス費」、「買物代」）はいずれも中国が最も高く、812億円、257億円、196億円、947億円となっている。（図表2-8）。
- 旅行消費額の費目別構成比をみると、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、米国、カナダ、オーストラリアでは「宿泊費」の割合が4割超と高い傾向がみられる。

図表2-7 費目別にみる一般客1人当たり旅行支出（国籍・地域別）

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	209,228	71,443	47,626	23,698	11,692	54,686	84
韓国	108,680	34,765	31,449	9,515	5,790	27,134	28
台湾	182,131	53,576	38,237	20,050	13,099	57,169	0
香港	229,696	70,343	52,123	20,780	10,837	75,201	412
中国	278,771	82,117	54,845	25,971	19,864	95,813	160
タイ	185,208	52,900	50,132	21,268	5,110	55,798	0
シンガポール	275,219	101,256	59,670	32,916	9,429	71,948	0
マレーシア	183,774	59,142	45,985	21,789	7,406	49,435	17
インドネシア	200,049	71,281	44,768	27,124	11,543	45,333	0
フィリピン	179,628	56,869	36,315	19,278	9,657	57,509	0
ベトナム	194,219	54,323	45,803	23,426	9,155	61,513	0
インド	226,200	94,814	48,193	34,728	8,617	39,849	0
英国	287,026	129,225	59,175	41,690	9,042	47,284	610
ドイツ	275,506	122,065	64,619	45,581	11,403	31,839	0
フランス	361,321	163,724	72,136	53,642	11,038	60,782	0
イタリア	359,919	160,908	96,454	55,202	13,718	33,230	410
スペイン	347,638	140,166	80,953	60,840	16,216	49,335	129
ロシア	-	-	-	-	-	-	-
米国	292,402	124,807	66,962	40,184	14,577	45,812	60
カナダ	253,482	104,139	59,873	33,671	13,020	42,780	0
オーストラリア	318,090	127,242	70,360	48,500	18,793	53,196	0
その他	306,292	122,291	69,515	42,284	14,153	58,050	0

図表2-8 費目別にみる一般客の旅行消費額（国籍・地域別）

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	13,764	4,700	3,133	1,559	769	3,597	6	34.1%	22.8%	11.3%	5.6%	26.1%	0.0%
韓国	1,920	614	555	168	102	479	0	32.0%	28.9%	8.8%	5.3%	25.0%	0.0%
台湾	2,068	608	434	228	149	649	0	29.4%	21.0%	11.0%	7.2%	31.4%	0.0%
香港	1,318	404	299	119	62	431	2	30.6%	22.7%	9.0%	4.7%	32.7%	0.2%
中国	2,756	812	542	257	196	947	2	29.5%	19.7%	9.3%	7.1%	34.4%	0.1%
タイ	247	70	67	28	7	74	0	28.6%	27.1%	11.5%	2.8%	30.1%	0.0%
シンガポール	230	85	50	28	8	60	0	36.8%	21.7%	12.0%	3.4%	26.1%	0.0%
マレーシア	118	38	29	14	5	32	0	32.2%	25.0%	11.9%	4.0%	26.9%	0.0%
インドネシア	163	58	37	22	9	37	0	35.6%	22.4%	13.6%	5.8%	22.7%	0.0%
フィリピン	239	76	48	26	13	76	0	31.7%	20.2%	10.7%	5.4%	32.0%	0.0%
ベトナム	269	75	64	32	13	85	0	28.0%	23.6%	12.1%	4.7%	31.7%	0.0%
インド	91	38	19	14	3	16	0	41.9%	21.3%	15.4%	3.8%	17.6%	0.0%
英国	231	104	48	34	7	38	0	45.0%	20.6%	14.5%	3.2%	16.5%	0.2%
ドイツ	180	80	42	30	7	21	0	44.3%	23.5%	16.5%	4.1%	11.6%	0.0%
フランス	286	129	57	42	9	48	0	45.3%	20.0%	14.8%	3.1%	16.8%	0.0%
イタリア	190	85	51	29	7	18	0	44.7%	26.8%	15.3%	3.8%	9.2%	0.1%
スペイン	151	61	35	26	7	21	0	40.3%	23.3%	17.5%	4.7%	14.2%	0.0%
ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米国	1,444	616	331	198	72	226	0	42.7%	22.9%	13.7%	5.0%	15.7%	0.0%
カナダ	293	120	69	39	15	49	0	41.1%	23.6%	13.3%	5.1%	16.9%	0.0%
オーストラリア	405	162	89	62	24	68	0	40.0%	22.1%	15.2%	5.9%	16.7%	0.0%
その他	1,139	455	259	157	53	216	0	39.9%	22.7%	13.8%	4.6%	19.0%	0.0%

(6) 来訪目的別にみる旅行支出

- 来訪目的別に一般客の旅行支出（パッケージ内訳を含む）をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均196,881円、「業務」は同234,485円、「その他」は同283,320円となっている（図表2-9）。

図表 2-9 来訪目的別にみる一般客1人当たり旅行支出（主要国籍・地域別）

主な来訪目的		観光・レジャー	業務 注1	その他 注2	MICE関連 注3 (再掲)
旅行支出 (円/人)	全国籍・地域	196,881	234,485	283,320	199,361
	韓国	103,303	166,950	121,495	149,152
	台湾	170,354	197,590	393,811	193,673
	香港	220,918	387,866	323,149	174,493
	中国	256,777	304,684	405,611	276,071
	米国	310,852	254,561	268,928	218,074

【参考】

一般客目的別構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	79.5	11.0	9.5	6.0
	韓国	88.7	7.3	4.0	5.2
	台湾	91.2	4.1	4.8	2.1
	香港	93.4	3.1	3.6	2.2
	中国	74.5	15.8	9.7	7.4
	米国	61.9	17.3	20.8	6.6

回答数注4	全国籍・地域	5,950	1,372	1,156	705
	韓国	728	67	38	47
	台湾	743	35	35	17
	香港	694	28	30	18
	中国	835	229	145	106
	米国	788	215	265	78

注1)「業務」は、主な来訪目的が「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」「その他ビジネス」の回答の集計結果である。

注2)「その他」は、主な来訪目的が「親族・知人訪問」「ハネムーン」「学校関連の旅行」「スポーツ・スポーツ観戦」「イベント」「留学」「治療・検診」「インセンティブツアー」「トランジット」「その他」の回答の集計結果である。

注3)「MICE関連」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」の回答の集計結果である。

注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意されたい。

(7) クルーズ客の旅行中支出

- クルーズ客の旅行中支出は1人当たり平均44,253円であった（図表2-10）。
- 費目別にみると、「買物代」が1人当たり平均34,026円、「飲食費」が同6,548円などとなっている（図表2-11）。
- クルーズ客の旅行消費額は37億円と推計される。費目別では、「買物代」が29億円、「飲食費」が5億円などとなっている（図表2-12）。

図表 2-10 クルーズ客1人当たり旅行中支出と旅行消費額（国籍・地域別）

国籍・地域	a. 旅行中支出 (円/人)	b. クルーズ客数 (人)		c. 旅行消費額 (=a×b) (億円)
		注1	前年比	
全国籍・地域	44,253	83,835	-81.2%	37
台湾	38,154	68,310	68.1%	26
中国	72,570	14,629	-96.1%	11
その他注2	46,920	896	-97.1%	0

注1) 船舶観光上陸許可を受けて日本に特例上陸した外国人の人数（法務省「出入国管理統計」）

注2) 国籍・地域毎で標本サイズが不十分な場合は「その他」国籍に統合している。

図表 2-11 クルーズ客1人当たり費目別旅行中支出（国籍・地域別）

国籍・地域	【費目別旅行中支出】 (円/人)						
	総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	44,253	24	6,548	2,650	961	34,026	44
台湾	38,154	29	7,098	3,210	1,081	26,681	54
中国	72,570	0	3,957	34	397	68,182	0
その他	46,920	24	6,881	2,669	989	36,312	45

図表 2-12 クルーズ客費目別旅行消費額（国籍・地域別）

国籍・地域	【費目別旅行消費額】 (億円)						
	総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	37	0	5	2	1	29	0
台湾	26	0	5	2	1	18	0
中国	11	0	1	0	0	10	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

### 3. 土産品の購入実態

#### (1) 費目別購入率

- 費目別の購入率（その費目を購入した人の割合）は「菓子類」（69.6%）、「その他食料品・飲料・たばこ」（43.9%）、「衣類」（40.7%）の順で高い（図表 3-1）。
- 国籍・地域別で最も購入率が高い費目は、韓国、台湾、香港、中国で「菓子類」（それぞれ 82.7%、77.3%、70.2%、72.3%）、米国で「その他食料品・飲料・たばこ」（54.1%）となっている。

#### (2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「宝石・貴金属」が7.1万円と最も高い（図表 3-1）。
- 国籍・地域別では、中国の「宝石・貴金属」（17.3万円）や香港の「時計・フィルムカメラ」（14.4万円）が他の国籍・地域に比べ高い。

図表 3-1 買物代の費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別、全目的）

費目	国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	69.6%	10,475	82.7%	6,521	77.3%	11,802	70.2%	15,982	72.3%	12,309	41.7%	10,498
酒類	22.6%	10,558	38.9%	7,770	14.4%	12,959	11.7%	8,494	11.1%	18,224	28.7%	12,703
生鮮農産物	4.7%	7,803	1.4%	3,075	11.2%	5,041	8.7%	5,764	2.9%	16,042	4.1%	9,515
その他食料品・飲料・たばこ	43.9%	10,214	42.8%	5,356	41.1%	8,816	40.5%	10,019	31.3%	11,789	54.1%	12,622
化粧品・香水	26.6%	21,760	19.6%	8,322	26.4%	15,453	38.9%	21,770	54.3%	36,386	10.6%	14,837
医薬品	28.9%	13,372	35.5%	7,067	47.9%	17,494	36.2%	15,276	38.3%	16,922	4.7%	4,493
健康グッズ・トイレタリー	9.4%	15,917	4.1%	10,252	19.9%	17,955	14.1%	11,384	13.6%	20,482	3.9%	7,007
衣類	40.7%	22,126	28.0%	18,673	43.1%	17,263	52.9%	24,957	33.1%	37,294	49.8%	20,641
靴・かばん・革製品	23.4%	41,140	12.5%	23,951	31.9%	32,501	38.6%	46,722	27.5%	77,140	14.3%	33,864
電気製品	6.9%	33,208	1.9%	21,169	11.8%	29,634	4.2%	28,575	8.7%	47,273	5.1%	21,972
時計・フィルムカメラ	2.7%	67,526	1.6%	32,285	1.8%	44,926	2.3%	144,246	4.3%	81,038	2.0%	59,204
宝石・貴金属	2.0%	71,172	1.1%	38,959	1.0%	83,025	1.3%	82,715	2.5%	173,167	3.8%	30,863
民芸品・伝統工芸品	8.4%	13,465	2.5%	4,818	7.1%	17,392	7.1%	14,349	6.8%	15,973	20.3%	13,588
本・雑誌・ガイドブックなど	5.5%	8,656	2.1%	5,979	4.2%	5,150	6.1%	7,361	5.3%	13,986	9.1%	7,715
音楽・映像・ゲームなどソフトウェア	4.5%	18,670	1.5%	9,274	3.4%	18,288	4.6%	20,513	6.9%	21,304	6.9%	17,057
その他買物代	10.2%	23,789	9.5%	19,711	8.7%	11,221	11.3%	32,253	13.4%	22,009	12.0%	43,916

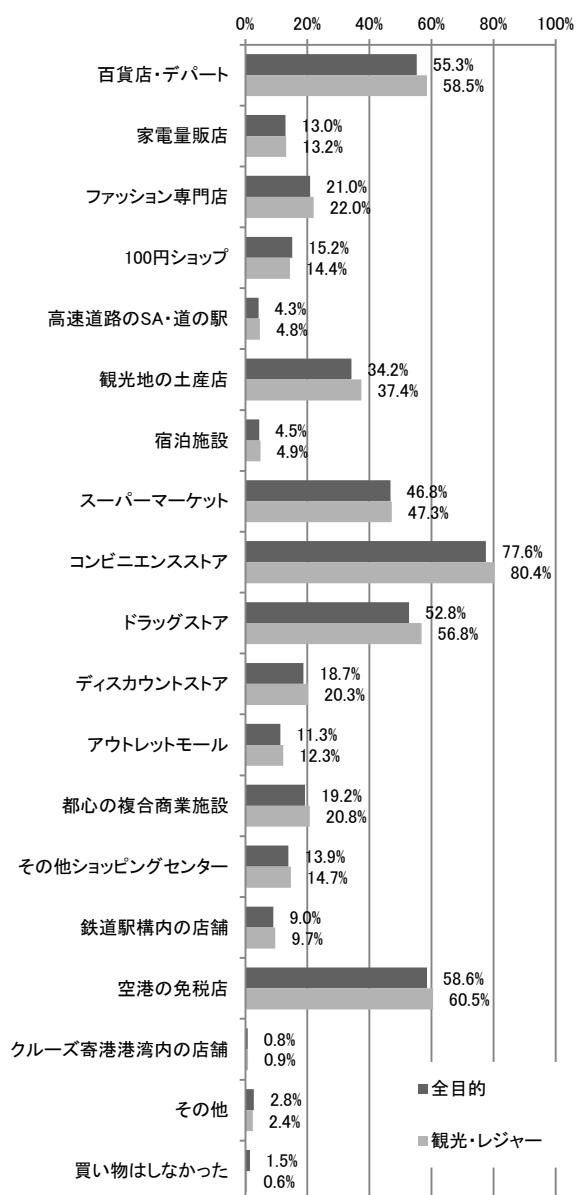
図表 3-2 買物代の費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別、観光・レジャー目的）

費目	国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	72.2%	10,018	84.3%	6,370	78.3%	11,331	70.9%	16,018	72.4%	11,252	44.5%	9,863
酒類	22.9%	8,556	38.8%	6,770	14.4%	9,263	11.9%	8,017	10.4%	14,466	28.2%	11,973
生鮮農産物	4.9%	5,222	1.5%	2,963	11.0%	4,468	8.7%	5,318	2.8%	7,517	4.1%	5,784
その他食料品・飲料・たばこ	43.3%	8,767	44.0%	5,354	40.4%	8,514	39.6%	9,325	29.6%	8,492	55.4%	11,731
化粧品・香水	27.7%	19,240	19.5%	8,160	26.9%	15,062	40.1%	20,765	56.8%	30,303	11.3%	13,668
医薬品	32.3%	13,267	36.9%	6,975	49.6%	17,717	37.3%	15,503	41.2%	16,184	5.4%	4,421
健康グッズ・トイレタリー	10.0%	15,098	4.5%	10,577	20.9%	17,609	14.3%	11,512	12.7%	18,751	3.8%	5,821
衣類	42.8%	21,333	29.2%	17,663	45.0%	16,536	54.0%	23,459	36.9%	37,087	55.5%	22,500
靴・かばん・革製品	25.2%	39,234	13.5%	24,158	33.2%	32,282	39.5%	32,586	29.3%	77,826	16.2%	34,050
電気製品	6.7%	26,963	1.9%	14,836	11.6%	28,253	4.1%	23,067	7.8%	24,664	6.2%	19,961
時計・フィルムカメラ	2.7%	70,940	1.6%	35,847	2.0%	44,926	2.1%	161,794	4.3%	70,898	2.9%	58,589
宝石・貴金属	2.0%	74,600	1.1%	44,549	0.9%	41,195	1.4%	82,715	3.1%	158,127	4.3%	29,051
民芸品・伝統工芸品	8.7%	14,025	2.8%	4,818	7.4%	17,991	7.4%	14,695	8.5%	16,454	22.6%	14,686
本・雑誌・ガイドブックなど	5.4%	6,580	2.1%	3,216	4.1%	4,887	5.6%	6,194	5.1%	6,712	9.8%	7,840
音楽・映像・ゲームなどソフトウェア	4.7%	19,703	1.4%	6,786	3.6%	17,890	4.9%	20,513	8.3%	22,389	7.8%	18,730
その他買物代	11.0%	23,336	9.9%	20,219	9.0%	10,884	11.4%	32,057	15.5%	21,131	13.4%	36,354

### (3) 買物場所

- 買物場所は「コンビニエンスストア」(77.6%)、「空港の免税店」(58.6%)、「百貨店・デパート」(55.3%)、「ドラッグストア」(52.8%)、「スーパーマーケット」(46.8%)の順で高い(図表3-3)。

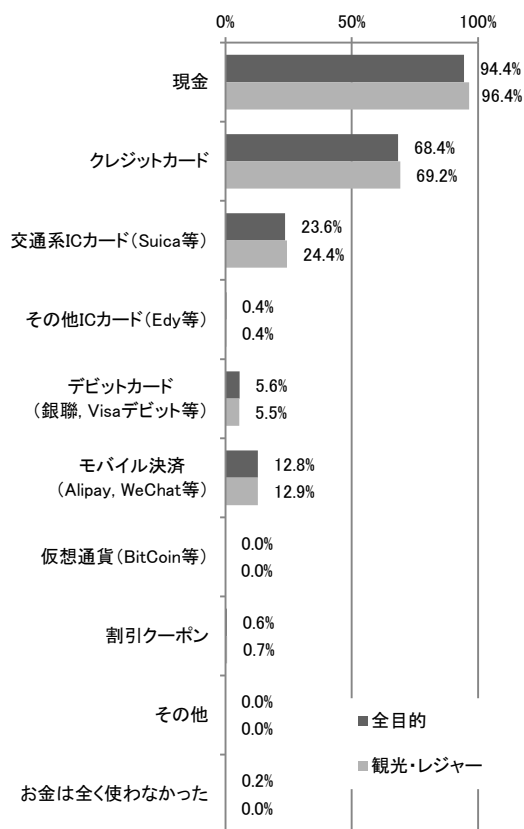
図表 3-3 買物場所  
(全国籍・地域、複数回答)



### (4) 利用した決済方法

- 利用した決済方法は「現金」(94.4%)が最も高く、次いで「クレジットカード」(68.4%)、「交通系ICカード」(23.6%)、「モバイル決済」(12.8%)、「デビットカード」(5.6%)の順で高くなっている(図表3-4)。

図表 3-4 利用した決済方法  
(全国籍・地域、複数回答)

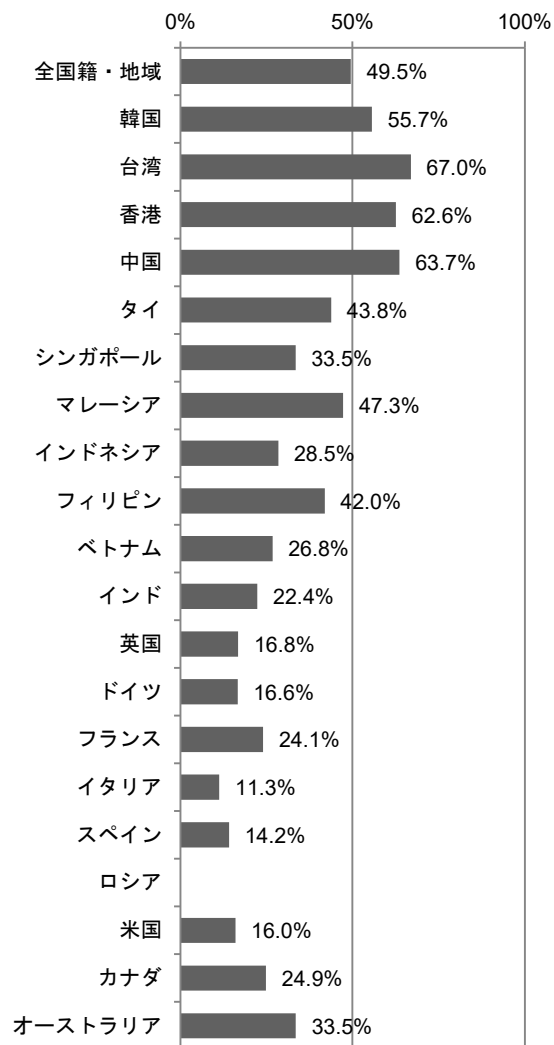




(5) 消費税免税手続きの実施状況

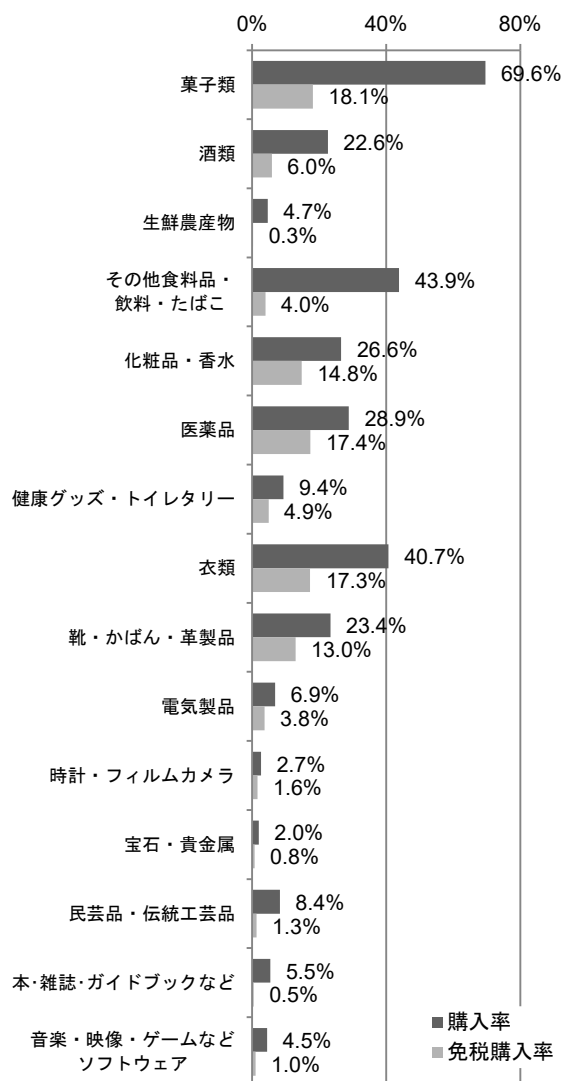
- 今回の日本滞在中に消費税免税手続きを実施した人の割合は全体の 49.5%である (図表 3-5)。
- 国籍・地域別にみると、台湾、香港、中国で 6 割超と高い。一方、英国、ドイツ、イタリア、スペイン、米国では 2 割未満と他の国籍・地域に比べて低い。

図表 3-5 消費税免税手続きの実施率 (国籍・地域別)



- 買物代の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合 (費目別の免税購入率、分母は一般客全体) をみると、「菓子類」(18.1%) が最も高く、次いで「医薬品」(17.4%)、「衣類」(17.3%)、「化粧品・香水」(14.8%) の順で高くなっている (図表 3-6)。

図表 3-6 費目別購入率と費目別の免税購入率 (全国籍・地域、複数回答)





## 4. 満足度と再訪意向

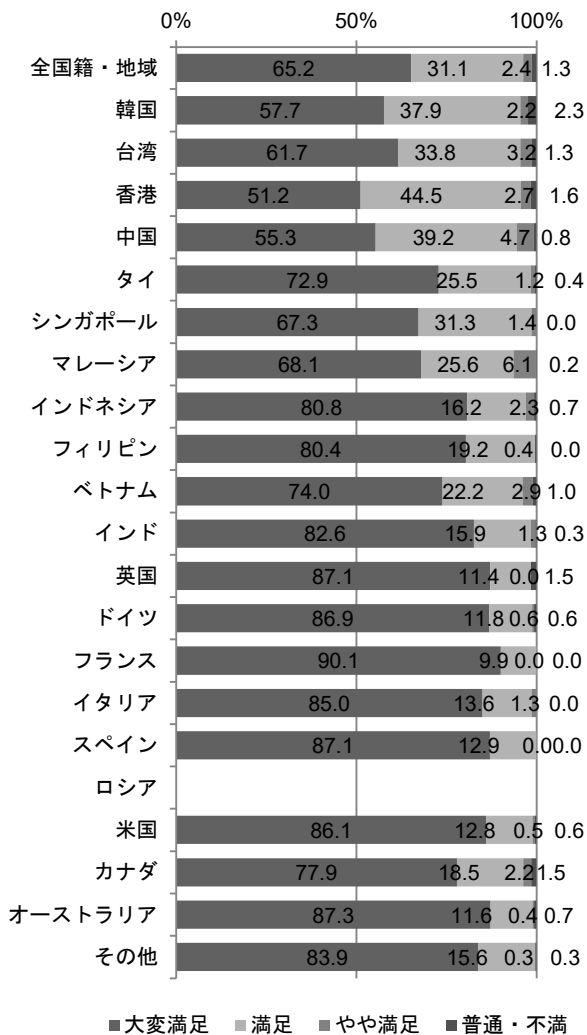
### (1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」65.2%、「満足」31.1%である（図表4-1）。
- 国籍・地域別では、インドネシア、フィリピン、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、米国、オーストラリアで「大変満足」の割合が8割超と高い。

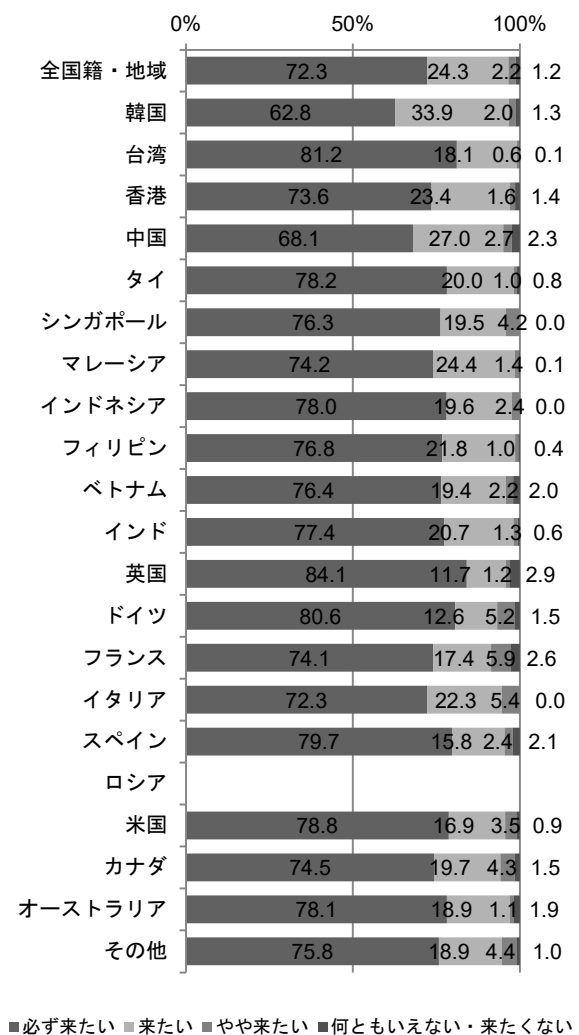
### (2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が72.3%、「来たい」が24.3%である（図表4-2）。
- 国籍・地域別では、台湾、英国、ドイツで「必ず来たい」の割合が8割超と高い。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 最も満足した購入商品を見ると、「菓子類」(19.0%)、「衣類」(16.6%)、「靴・かばん・革製品」(9.2%)の順で高い(図表4-3)。
- 満足した理由をみると、「菓子類」では「美味しい」に加え「お土産に良い・頼まれた」とする回答が多かった。「衣類」、「靴・かばん・革製品」では「品質が良い」とする回答が最も多く、「デザインが良い・かわいい」、「価格が手頃・自国より安い」とする回答も多くみられた。

(4) 最も満足した飲食

- 最も満足した飲食をみると、「肉料理」(30.7%)、「ラーメン」(18.6%)、「寿司」(15.7%)の順で高い(図表4-4)。
- 満足した理由をみると、全体的に「美味しい」が高く、特に「肉料理」では「店のサービスや雰囲気」、「ラーメン」では「好きな料理・食品である」や「人気がある・有名」、「寿司」では「食材が新鮮」の選択率が全体と比べて高くなった。

図表 4-3 最も満足した購入商品とその理由 (全国籍・地域)

商品区分	【最も満足した購入商品】 (自由記入による単一回答)	【満足した理由】(複数回答)													
		美味しい	品質が良い	自国で入手が難しい	価格が手頃・自国より安い	日本製	伝統的・日本独特	好きなブランド・商品である	デザインが良い・かわいい	人気がある・有名	お土産に良い・頼まれた	便利だから	その他		
菓子類	19.0	76.1	23.3	15.2	11.0	21.6	7.6	9.1	7.3	17.2	30.2	1.6	0.0		
酒類	5.4	55.2	29.1	25.4	33.0	28.4	14.6	14.5	3.1	15.1	19.5	0.7	0.0		
生鮮農産物	1.1	88.4	58.4	21.9	30.4	25.8	3.4	1.3	0.3	0.9	2.4	3.0	0.0		
その他食料品・飲料・たばこ	5.6	73.2	33.7	26.7	19.0	24.7	16.2	7.7	3.1	12.3	13.6	2.8	0.4		
化粧品・香水	6.8	0.0	65.6	12.8	41.7	31.0	3.1	24.0	8.0	13.3	9.9	2.1	0.1		
医薬品	5.2	0.0	71.4	23.5	28.9	30.6	2.6	4.8	1.1	14.6	14.8	4.2	0.0		
健康グッズ・トイレットリー	0.6	0.0	62.8	17.5	34.6	10.9	4.1	6.2	9.9	7.6	7.9	20.8	2.7		
衣類	16.6	0.0	53.2	16.1	36.8	21.6	10.9	20.1	50.9	12.0	3.7	3.2	0.3		
靴・かばん・革製品	9.2	0.0	44.5	12.9	43.4	12.6	2.0	32.6	40.4	8.8	3.5	3.5	0.3		
電気製品	3.2	0.0	61.8	11.3	39.1	38.8	1.1	14.8	12.0	12.1	3.9	7.2	0.3		
時計・フィルムカメラ	1.1	0.0	57.8	11.0	34.8	48.8	1.5	28.8	23.2	6.6	1.1	5.4	0.5		
宝石・貴金属	0.8	0.0	23.1	20.1	44.2	15.7	7.4	18.2	44.4	7.2	5.4	0.0	0.0		
民芸品・伝統工芸品	3.1	0.0	32.3	24.7	8.2	48.6	56.4	4.7	45.5	6.2	21.9	2.0	1.2		
本・雑誌・ガイドブックなど	0.9	0.0	12.5	47.4	17.4	26.9	21.0	18.8	12.6	21.4	8.5	8.7	0.2		
音楽・映像・ゲームなどソフトウェア	0.7	0.0	9.5	49.5	26.6	13.6	2.2	42.3	8.6	20.2	2.4	0.7	0.8		
その他買物代	20.5	0.0	31.0	27.7	19.5	23.0	11.4	27.5	50.5	20.4	11.4	2.9	0.4		
その他	0.1	0.0	18.2	23.4	37.8	0.0	4.6	0.0	4.6	28.0	0.0	36.9	0.0		
全体	100.0	22.5	40.4	20.0	26.6	24.3	10.0	18.4	27.5	14.6	13.3	3.0	0.3		

図表 4-4 最も満足した飲食とその理由 (全国籍・地域)

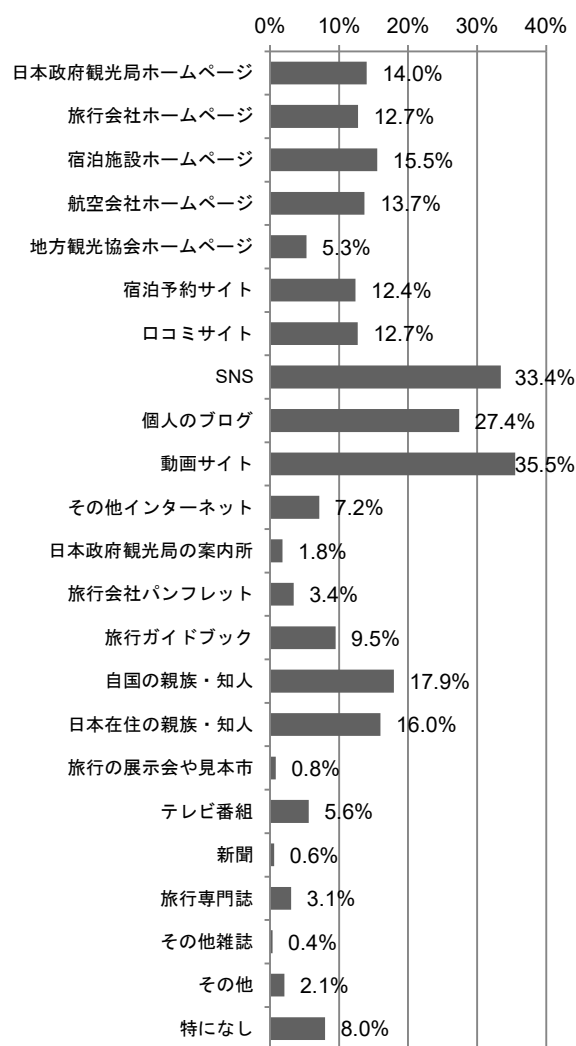
飲食区分	【最も満足した飲食】 (自由記入による単一回答)	【満足した理由】(複数回答)													
		美味しい	食材が新鮮	自国で味わうことができない	価格が手頃・自国より安い	量や種類が適切	伝統的・日本独特	好きな料理・食品である	盛り付けの見た目が良い	人気がある・有名	健康に良い	店のサービスや雰囲気	その他		
寿司	15.7	91.5	75.0	12.1	19.9	6.3	20.3	18.7	6.8	11.5	8.8	6.7	0.4		
ラーメン	18.6	94.2	23.8	21.8	19.4	6.2	21.1	20.5	3.3	18.2	2.0	7.0	0.3		
そば・うどん	4.8	96.1	26.3	30.3	21.3	12.5	30.4	18.1	4.8	16.5	10.0	9.7	0.4		
肉料理	30.7	94.7	43.4	18.7	18.9	9.5	16.0	20.2	5.0	12.6	1.7	11.0	0.4		
魚料理	9.0	94.1	67.4	19.3	19.8	8.7	18.9	17.6	9.4	13.9	8.1	8.6	0.3		
小麦粉料理	3.9	97.0	28.4	33.1	13.8	6.7	33.0	11.7	3.8	17.7	1.0	6.8	0.0		
その他日本料理	6.0	91.6	40.5	25.4	17.2	13.1	35.6	17.5	14.1	10.1	8.4	9.2	1.0		
外国の料理	0.7	90.7	12.0	7.8	9.3	13.4	5.1	19.2	3.1	4.4	1.6	12.7	5.5		
その他料理	4.5	90.5	30.0	23.2	15.5	12.6	17.0	14.2	8.6	12.1	3.9	10.5	1.0		
菓子類	2.7	96.9	22.4	28.6	12.9	5.7	19.0	12.0	8.9	13.3	2.7	4.5	1.0		
果物	0.6	98.3	63.6	13.0	21.8	2.8	9.9	11.1	2.1	5.5	2.8	2.3	1.1		
酒	1.0	90.7	41.4	40.3	35.9	0.5	32.7	6.3	1.4	32.0	2.7	8.4	2.1		
その他食料品・飲料	1.7	92.5	25.1	24.3	17.1	3.0	20.2	11.2	4.8	11.0	17.8	5.9	0.0		
全体	100.0	93.8	43.7	20.5	18.8	8.4	20.7	18.3	6.1	13.9	4.6	8.7	0.5		

## 5. 旅行情報と旅行情報源

### (1) 出発前に役に立った旅行情報源

- 出発前に役に立った旅行情報源では、「動画サイト」(35.5%)、「SNS」(33.4%)、「個人のブログ」(27.4%)の順が多い(図表5-1)。
- 「日本政府観光局ホームページ」の選択率は14.0%、「日本政府観光局の案内所」の選択率は1.8%であった。

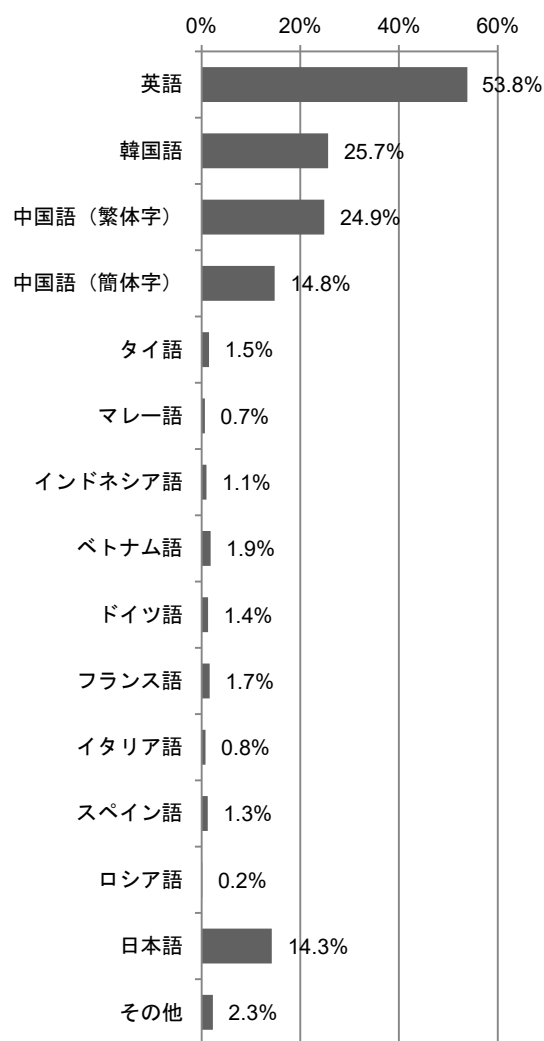
図表 5-1 出発前に役に立った旅行情報源  
(全国籍・地域、複数回答)



### (2) 出発前に旅行情報を得た言語

- 出発前に役に立った旅行情報源の言語では、「英語」が53.8%と最も多い。次いで、「韓国語」(25.7%)、「中国語(繁体字)」(24.9%)、「中国語(簡体字)」(14.8%)、「日本語」(14.3%)の順が多い(図表5-2)。

図表 5-2 出発前に役に立った旅行情報源の言語  
(全国籍・地域、複数回答)



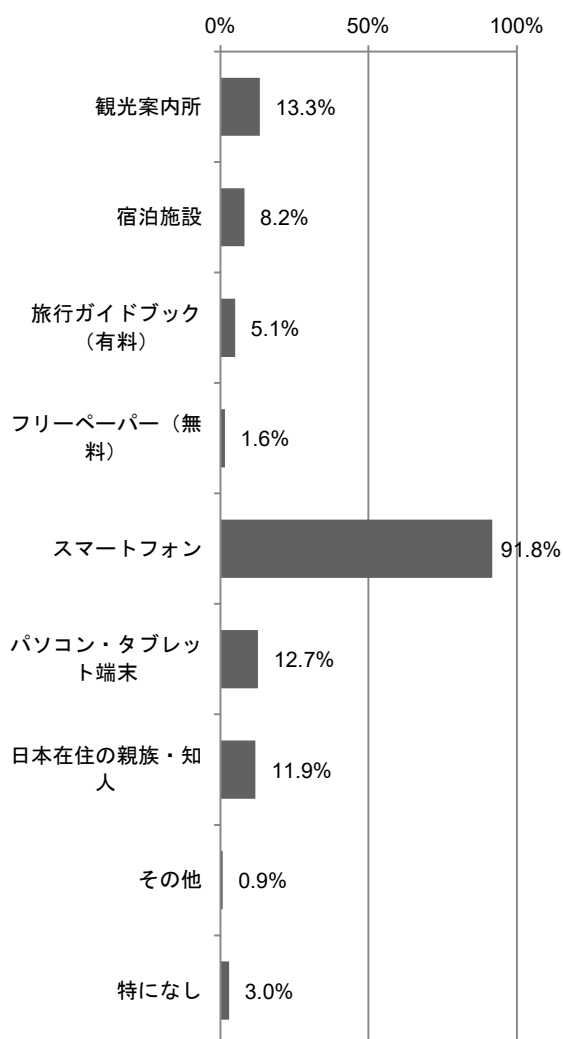
(3) 日本滞在中に役に立った旅行情報源

- 日本滞在中に役に立った旅行情報源では、「スマートフォン」が91.8%と最も多い。次いで、「観光案内所」(13.3%)、「パソコン・タブレット端末」(12.7%)、「日本在住の親族・知人」(11.9%)、「宿泊施設」(8.2%)の順で多い(図表5-3)。

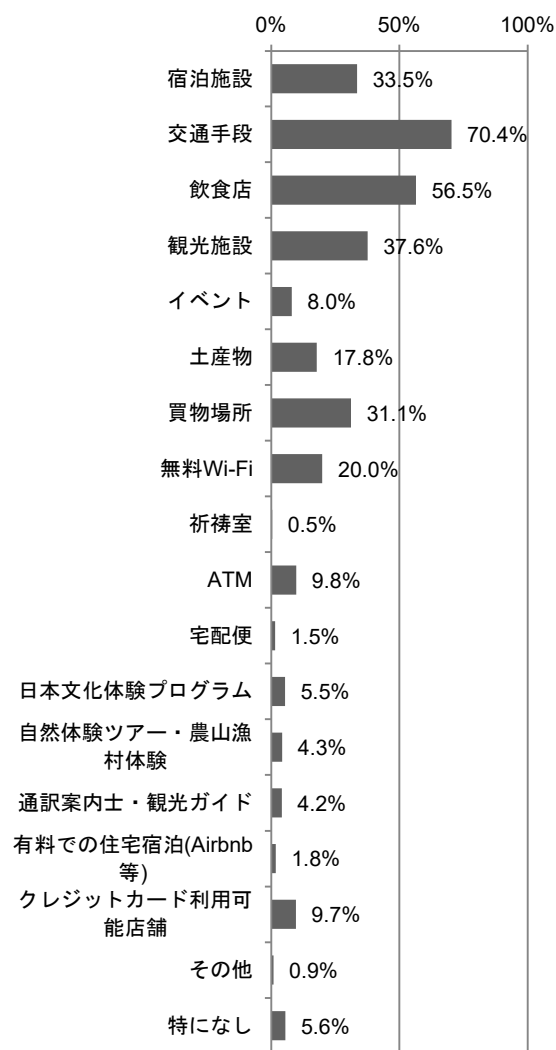
(4) 日本滞在中に役に立った旅行情報

- 日本滞在中に役に立った旅行情報では、「交通手段」が70.4%と最も多い。次いで「飲食店」(56.5%)、「観光施設」(37.6%)、「宿泊施設」(33.5%)、「買物場所」(31.1%)、「無料Wi-Fi」(20.0%)の順で多い(図表5-4)。

図表 5-3 日本滞在中に役に立った旅行情報源  
(全国籍・地域、複数回答)



図表 5-4 日本滞在中に役に立った旅行情報  
(全国籍・地域、複数回答)

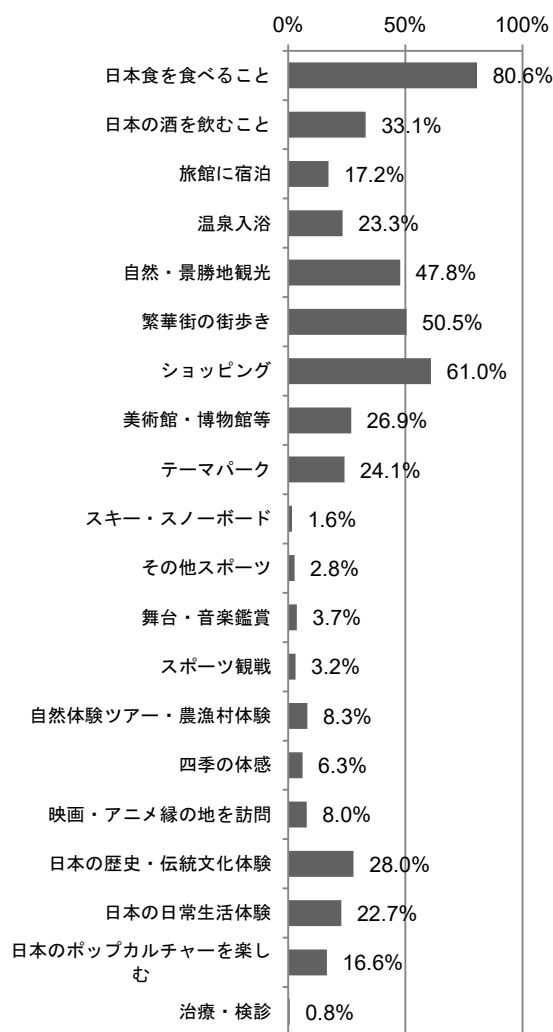


## 6. 日本滞在中の行動

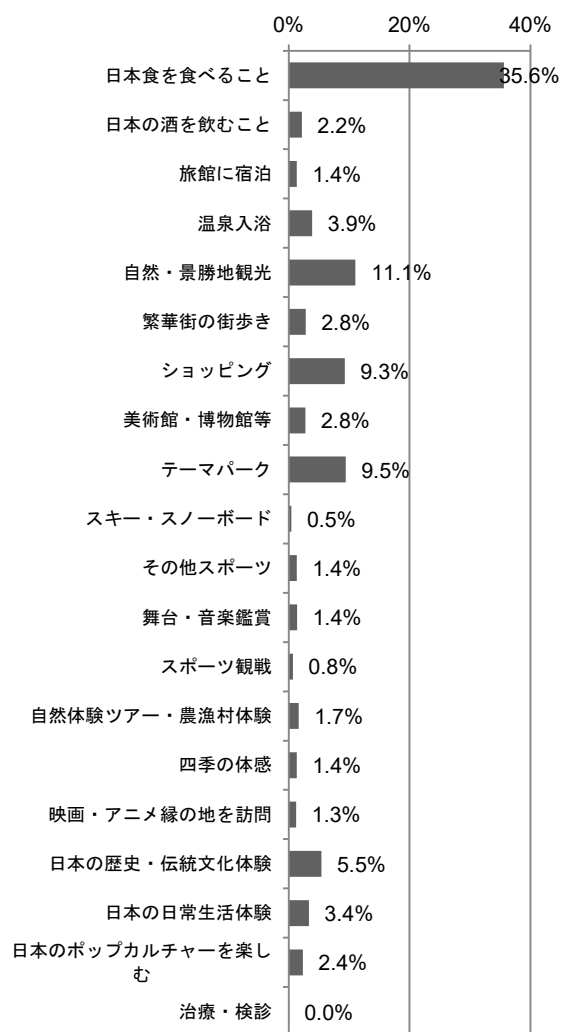
### (1) 訪日前に期待していたこと

- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が80.6%と最も多かった。次いで「ショッピング」(61.0%)、「繁華街の街歩き」(50.5%)、「自然・景勝地観光」(47.8%)の順で多い(図表6-1)。
- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(35.6%)、「自然・景勝地観光」(11.1%)、「テーマパーク」(9.5%)、「ショッピング」(9.3%)、「日本の歴史・伝統文化体験」(5.5%)の順で多い(図表6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと  
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと  
(全国籍・地域、単一回答)



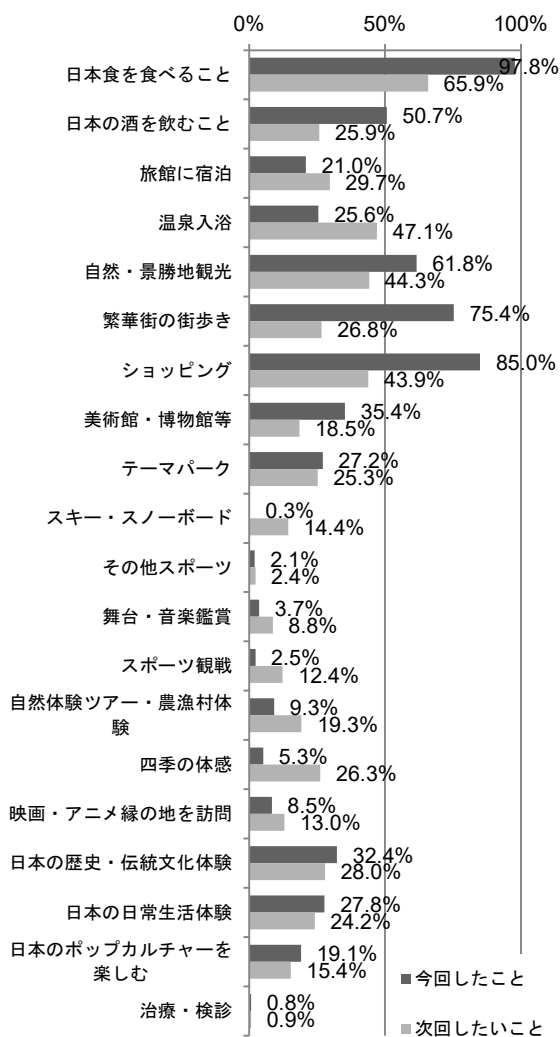
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」(97.8%)、「ショッピング」(85.0%)、「繁華街の街歩き」(75.4%)の順で選択率が高い(図表6-3)。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」(65.9%)、「温泉入浴」(47.1%)、「自然・景勝地観光」(44.3%)の順で選択率が高い。

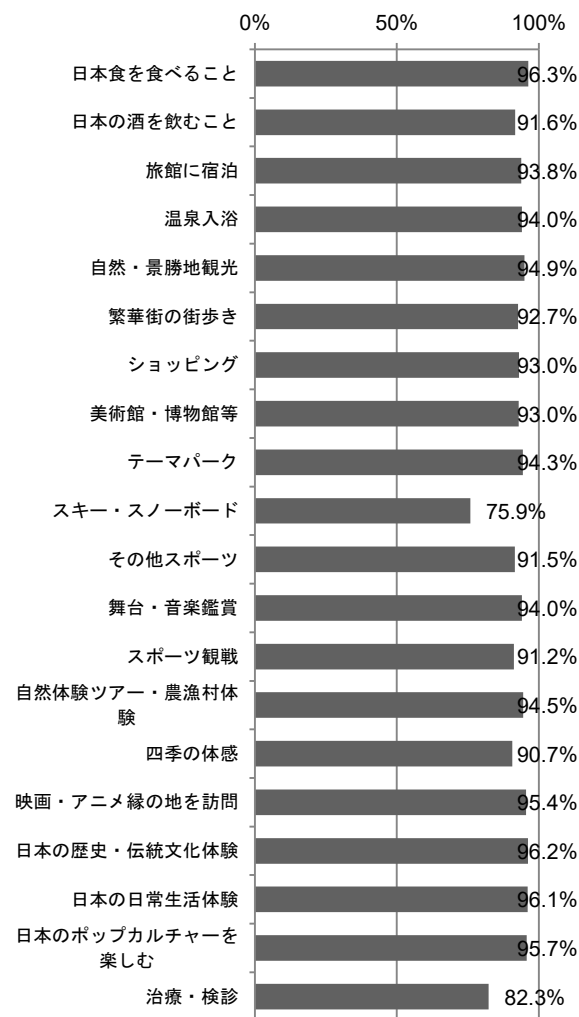
(3) 今回したことの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「日本食を食べること」(96.3%)、「日本の歴史・伝統文化体験」(96.2%)、「日本の日常生活体験」(96.1%)、「日本のポップカルチャーを楽しむ」(95.7%)、「映画・アニメ縁の地を訪問」(95.4%)の順で多い(図表6-4)。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと  
(全国籍・地域、複数回答)



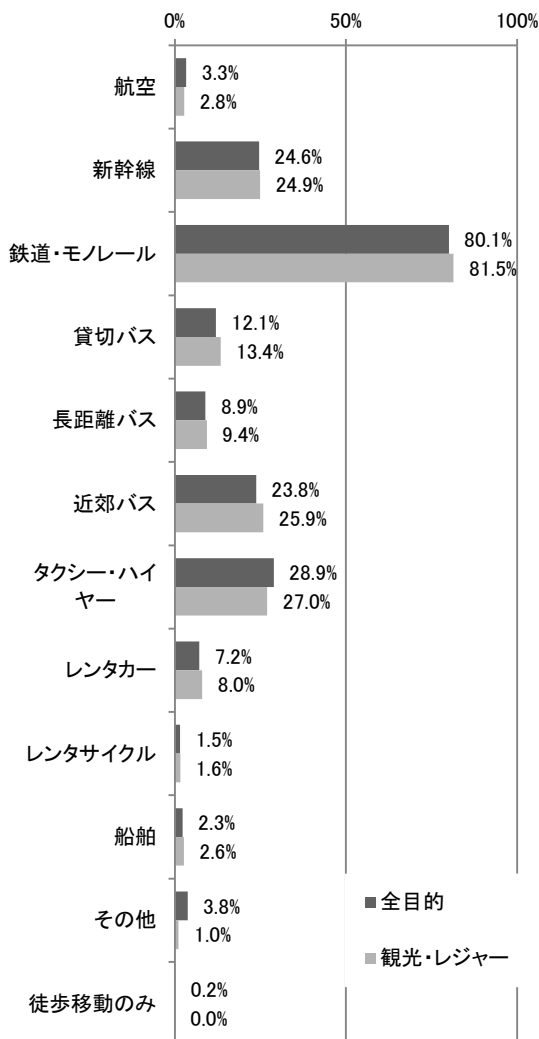
図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合  
(全国籍・地域、複数回答)



#### (4) 利用した交通手段

- 利用した交通手段は「鉄道・モノレール」(80.1%)が最も多く、次いで「タクシー・ハイヤー」(28.9%)、「新幹線」(24.6%)、「近郊バス」(23.8%)、「貸切バス」(12.1%)の順が多い(図表6-5)。

図表 6-5 利用した交通手段  
(全国籍・地域、複数回答)



## II 訪日外国人消費動向調査について

### 1. 調査の概要

#### (1) 調査の目的

訪日外国人旅行者の消費動向を明らかにし、外国人観光客誘致に関する施策の企画立案、評価等のための基礎資料を得ることを目的とする。

本調査では、目的に応じて以下に示す3つの調査を四半期毎に実施している。

#### A 1 全国調査

日本全体での訪日外国人の客層や旅行内容、消費実態を明らかにする。

#### B 1 地域調査

訪問地（都道府県）毎に、訪日外国人の客層や旅行内容、消費実態を明らかにする。

#### B 2 クルーズ調査

船舶観光上陸許可を得た訪日外国人の客層や旅行内容、消費実態を明らかにする。

#### (2) 調査の沿革

##### 2010年（平成22年）

4-6月期より調査開始。

##### 2014年（平成26年）

高松空港を調査地点に追加。

インドネシア、フィリピン、ベトナムを調査対象に追加。

調査票の変更（ラウンジ利用や消費税免税手続きに係る設問の追加等）。

##### 2015年（平成27年）

函館空港、小松空港、富士山静岡空港、関門（下関）港、厳原港、鹿児島空港を調査地点に追加。

イタリア、スペインを調査対象に追加。

調査票の変更（申込方法や訪問地毎の支出金額、世帯年収に係る設問の追加等）。

##### 2018年（平成30年）

従来調査（A 1 全国調査）に加え、B 1 地域調査、B 2 クルーズ調査を新たに開始。青森空港、茨城空港、富山空港、岡山空港、米子空港、佐賀空港、宮崎空港、境港、長崎港、那覇港を調査地点に追加。

調査票の変更（訪日頻度に係る設問の追加、支出金額の費目細分化等）。

##### 2019年（平成31年、令和元年）

B 2 クルーズ調査において平良港、石垣港を調査地点に追加。

##### 2020年（令和2年）

調査票の変更（A 1 全国調査では意識調査に係る設問の追加。B 1 地域調査では日本への来訪回数や同行者に係る設問の追加と主な来訪目的に係る設問の選択肢変更等。B 2 クルーズ調査では専用の調査票を新設）。

#### (3) 調査の根拠法令

本調査は、統計法（平成19年法律第53号）第2条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

#### (4) 調査の対象

##### A 1 全国調査

日本国内の17空海港（※1）から出国する訪日外国人。

（※1）新千歳空港、函館空港、仙台空港、東京国際空港、成田国際空港、富士山静岡空港、中部国際空港、小松空港、関西国際空港、広島空港、高松空港、福岡空港、鹿児島空港、那覇空港、関門港（下関）、博多港、厳原港

##### B 1 地域調査

日本国内の25空海港（※2）から出国する訪日外国人。



(※2) 新千歳空港、函館空港、青森空港、仙台空港、茨城空港、東京国際空港、成田国際空港、富士山静岡空港、中部国際空港、富山空港、小松空港、関西国際空港、米子空港、岡山空港、広島空港、高松空港、福岡空港、佐賀空港、宮崎空港、鹿児島空港、那覇空港、境港、関門港（下関）、博多港、厳原港

## B 2 クルーズ調査

博多港、長崎港、那覇港、平良港又は石垣港に寄港するクルーズ船のうち、同港が日本国内の最終寄港地であるクルーズ船に乗船する訪日外国人であって、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第14条の2に基づく船舶観光上陸の許可を得て同港に上陸した者。

ただし、A 1 全国調査、B 1 地域調査及びB 2 クルーズ調査いずれも以下の者を除く。

- 1) 日本に入国していないトランジット客
- 2) 乗員
- 3) 1年以上の滞在者
- 4) 出入国管理及び難民認定法に基づく永住者、永住者の配偶者等及び定住者

## (5) 抽出方法

本調査は標本調査であるが、空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビーにおいて日本から出国する訪日外国人を対象とした聞き取り調査の手法を採用しており、有意抽出法に該当する。したがって、厳密には調査から得られた結果の性質を理論的に評価することはできない。しかし、調査結果を可能な限り母集団の持つ性質に近づけるため、無作為抽出法で一般に用いられる標本設計の手法を適用して標本サイズを決定している。

## A 1 全国調査

A 1 全国調査の標本設計においては、法務省「出入国管理統計」の外国人単純出国者数（前年同期）のうち、調査地点である17空海港からの出国者数を母集団とする。訪日外国人の国籍・地域により層化を行い、各層において独立に標本抽出を行う。

## B 1 地域調査

B 1 地域調査の標本設計においては、法務省「出入国管理統計」の外国人単純出国者数（前年同期）のうち、調査地点である25空海港からの出国者数を母集団とする。訪日外国人の出国港により層化を行い、各層において独立に標本抽出を行う。

## B 2 クルーズ調査

国内最終寄港地と見込まれるクルーズ船を各調査港における調査対象の候補とする。調査対象候補となるクルーズ船を、次の寄港地（外国）の国・地域毎に層化した上で、予定寄港回数に基づく比例配分法によって調査対象便を抽出する。便毎の調査対象者数は均等割当とし、客層等の偏りを防ぐため1便当たりの回収数上限を50票と設定する。

## (6) 目標精度と標本サイズ

### A 1 全国調査

国籍・地域毎の「1人当たり旅行総支出」の平均値を推定値とし、目標精度（推定値の標準誤差率）を表1のように定めた。

表1 A 1 全国調査の目標精度

国籍・地域 (21区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数	国籍・地域 (21区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数
韓国	3.0%	780	英国	7.0%	190
台湾	3.0%	610	ドイツ	7.0%	290
香港	3.0%	650	フランス	7.0%	140
中国	3.0%	1,000	イタリア	10.0%	80
タイ	5.0%	300	スペイン	10.0%	70
シンガポール	7.0%	140	ロシア	10.0%	110
マレーシア	7.0%	360	米国	3.0%	1,250
インドネシア	7.0%	220	カナダ	7.0%	220
フィリピン	7.0%	250	オーストラリア	5.0%	240
ベトナム	7.0%	350	その他	5.0%	320
インド	10.0%	260	合計		7,830

この目標精度を達成するために必要となる標本サイズ（目標回収数）を、2016年（平成28年）調査結果を用いて導出した。その結果、A 1 全国調査の標本サイズは各四半期7,830票となった。なお、調査港（出国港）毎の標本配分は、前年同期の外国人単純出国者数に比例して割り当てる。

### B 1 地域調査

訪問地（都道府県）毎の「1人1日当たり旅行中支出」の平均値を推定値とし、目標精度（推定値の標準誤差率）を表2のように定めた。

表2 B 1 地域調査の目標精度

都道府県 (47区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数	都道府県 (47区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数
北海道	5.0%	420	三重県	20.0%	140
青森県	20.0%	50	滋賀県	20.0%	50
岩手県	20.0%	50	京都府	5.0%	740
宮城県	20.0%	50	大阪府	5.0%	780
秋田県	20.0%	50	兵庫県	5.0%	900
山形県	20.0%	50	奈良県	5.0%	3,160
福島県	20.0%	50	和歌山県	20.0%	80
茨城県	20.0%	80	鳥取県	20.0%	50
栃木県	10.0%	180	島根県	20.0%	50
群馬県	20.0%	50	岡山県	20.0%	60
埼玉県	20.0%	50	広島県	10.0%	170
千葉県	5.0%	4,890	山口県	20.0%	110
東京都	5.0%	1,140	徳島県	20.0%	50
神奈川県	5.0%	830	香川県	20.0%	50
新潟県	20.0%	50	愛媛県	20.0%	60
富山県	10.0%	290	高知県	20.0%	50
石川県	10.0%	210	福岡県	5.0%	530
福井県	20.0%	50	佐賀県	20.0%	70
山梨県	10.0%	600	長崎県	10.0%	120
長野県	10.0%	290	熊本県	10.0%	150
岐阜県	10.0%	200	大分県	10.0%	120
静岡県	10.0%	840	宮崎県	20.0%	50
愛知県	5.0%	950	鹿児島県	20.0%	50
			沖縄県	5.0%	400

この目標精度を達成するために必要となる標本サイズ（目標回収数）を、2019年（平成31年／令和元年）調査の実績に基づいて導出した。各都道府県訪問者の出現率は出国港によって異なるため、標本サイズに出現率の逆数を乗じて調査港（出国港）毎の必要回収数を算出し、B 1 地域調査の標本サイズは各四半期 24,620 票となった。なお、訪日外国人の国籍・地域毎の標本配分は、前年同期の外国人単純出国者数に比例して割り当てる。

### B 2 クルーズ調査

調査港（国内最終寄港地）毎の「1人当たり旅行中支出」の平均値を推定値とし、目標精度（推定値の標準誤差率）を表3のように定めた。

表3 B 2 クルーズ調査の目標精度

最終寄港地 (3区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数
博多港	5.0%	430
長崎港	5.0%	530
那覇・平良・石垣港	5.0%	430
総数		1,390

この目標精度を達成するために必要となる標本サイズ（目標回収数）を、2018年（平成30年）1-6月期調査の実績に基づいて導出した。その結果、B 2 クルーズ調査の標本サイズは各四半期 1,390 票となった。

### (7) 調査事項

#### A 1 全国調査

入国日、入国した空海港、在留資格、国籍・地域、居住地、性別、年齢、同行者、日本への来訪回数、前回の来訪時期、過去1年間の来訪回数、主な来訪目的、訪問地名、宿泊施設の種類及び泊数、旅行手配方法、ツアー料金又は往復航空（船舶）料金、申込方法、ツアー料金に含まれるサービス、日本滞在中の費目別支出、消費税免税手続き実施状況、世帯年収、その他意識調査

#### B 1 地域調査

国籍・地域、旅行手配方法、ツアー料金又は往復航空（船舶）料金、Japan Rail Pass の利用状況と料金、入国港、訪問地名、宿泊施設の種類及び泊数、訪問地毎の費目別支出、利用した交通手段、買物場所、利用した決済方法、性別、年齢、在留資格、入国日、同行者、日本への来訪回数、主な来訪目的、その他意識調査

#### B 2 クルーズ調査

入国日、在留資格、国籍・地域、性別、年齢、同行者、日本への来訪回数、主な来訪目的、日本国内の寄港地における旅行手配方法、クルーズ船料金、買物費目、寄港地、寄港地毎の費目別支出

## （８）調査の時期

2023年7月12日（水）～9月22日（金）

注）今期は下記空港で調査を実施した。

・ A 1 全国調査：新千歳空港、仙台空港、東京国際空港、成田国際空港、富士山静岡空港、中部国際空港、小松空港、関西国際空港、広島空港、高松空港、福岡空港、那覇空港、関門港

（下関）、博多港

・ B 1 地域調査：新千歳空港、仙台空港、茨城空港、東京国際空港、成田国際空港、富士山静岡空港、中部国際空港、小松空港、関西国際空港、広島空港、高松空港、福岡空港、那覇空港、関門港（下関）、博多港

・ B 2 クルーズ調査：博多港、長崎港、那覇港、石垣港、平良港

## （９）調査の方法

調査対象空海港の出国ロビーにいる訪日外国人に調査員が協力を求め、タブレット端末又は紙調査票を示しつつ、聞き取る方式（他計方式）により行う。

### 調査票対応言語

英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、インドネシア語、ベトナム語、以上12言語

## 2. 用語の解説

### (1) 主要項目

#### 一般客

クルーズ客（後述）を除く訪日外国人。

#### クルーズ客

出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）第 14 条の 2 に基づく船舶観光上陸の許可を得た訪日外国人。

注）訪日旅行の往復に航空機等を利用し、日本国内発着のクルーズ船を利用した訪日外国人は一般客に含まれる。

#### 団体ツアー

旅行会社等が企画したツアーで、大半の旅程を団体で行動するもの。

#### 個人旅行向けパッケージ商品

個人旅行者向けに、往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった旅行商品。

#### 個別手配

団体ツアーや個人旅行向けパッケージ商品を利用せず、往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配すること。

#### 購入率

ある商品やサービスを購入した人の割合。

#### 購入者単価

ある商品（又はサービス）を購入した人を分母として算出される、その商品（又はサービス）を購入する際に支払った支出金額の平均値。当該商品（又はサービス）を購入していない人も含めて算出される支出金額の平均値（費目別旅行消費単価）とは区別して使用される。

#### 旅行前支出

団体ツアー参加者及び個人旅行向けパッケージ商品の利用者についてはパッケージツ

アー参加費が旅行前支出となる。一方、個別手配者については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃が旅行前支出となる。

#### 旅行中支出

宿泊費や飲食費、交通費、娯楽等サービス費、買物代等、訪日外国人が日本滞在中に支払った支出金額。宿泊費や交通費などで旅行前に決済された場合でも旅行中支出に含まれるが、パッケージツアー参加費に含まれる支出金額は含まれない。

#### 旅行総支出

旅行前支出と旅行中支出の合計。

#### パッケージ内訳

パッケージツアー参加費に含まれる宿泊費や飲食費、交通費等の国内収入分。回答者から直接報告を得ることができないため、観光・レジャー目的の個別手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて推計する。

#### 旅行支出

旅行中支出にパッケージ内訳を加算した金額。

#### 旅行消費単価

1 人当たり支出の総称であり、旅行中支出又は旅行支出の意。集計表の表題に使用している。

#### 訪日外国人旅行消費額

旅行消費単価に旅行者数を乗じることにより推計される総額。

#### 地方運輸局等

以下に示す 10 の地域区分。それぞれの地域区分に含まれる都道府県は以下の通り。

【1. 北海道】北海道

【2. 東北】青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

【3. 関東】茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

【4. 北陸信越】新潟県、富山県、石川県、  
長野県

【5. 中部】福井県、岐阜県、静岡県、愛知  
県、三重県

【6. 近畿】滋賀県、京都府、大阪府、奈良  
県、和歌山県、兵庫県

【7. 中国】鳥取県、島根県、岡山県、広島  
県、山口県

【8. 四国】徳島県、香川県、愛媛県、高知  
県

【9. 九州】福岡県、佐賀県、長崎県、熊本  
県、大分県、宮崎県、鹿児島県

【10. 沖縄】沖縄県

## (2) 支出費目

### a. 宿泊費

ホテル、旅館、国民宿舎、モーテル、簡易宿泊所、山小屋、下宿屋、保養所、ユースホテル、ゲストハウス、会員制の宿泊施設（タイムシェア、バケーションレンタルを含む）、有料での住宅宿泊、合宿所、長期滞在者の家賃

注) パッケージツアー料金に含まれる宿泊費は含まれない。出発前にインターネット等で決済したものを含む。日本国外での宿泊費は含まれない。

### b. 飲食費

食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、ハンバーガー店、飲食系の移動販売、配達飲食サービス

注) パッケージツアー料金又は宿泊費に含まれる飲食費は含まれない。弁当等を購入して持ち帰った場合には e4. その他食料品・飲料・酒・たばこに分類。

### c. 交通費

#### c1. 航空

飛行機（日本国内の移動のみ）

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。外国と日本との間の航空運賃は含まれない。

#### c2. Japan Rail Pass

JR グループ各社が外国人旅行者向けに提供している特別企画乗車券

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。「Japan Rail Pass」に加え、外国人旅行者向け JR 特別企画乗車券を含む。

#### c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール

JR、鉄道、路面電車、地下鉄、モノレール、案内軌条式鉄道（ゆりかもめ等）、鋼索鉄道

（ケーブルカー）、索道（ロープウェイ等、ただしスキー場におけるものを除く）、交通系電子マネーのカード購入費、フリー乗車券（c2. Japan Rail Pass に該当するものを除く）

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。スキー場におけるリフト・ロープウェイ等の利用料金は d7. スキー場リフトに分類。

#### c4. バス

乗合バス（路線バス、長距離バス等）、貸切バス（団体観光バス等）

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

#### c5. タクシー

ハイヤー、タクシー

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

#### c6. レンタカー

レンタカー、レンタルバイク

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。ガソリン代や有料道路料金、有料駐車場料金は c8. その他交通費に分類。

#### c7. 船舶

船舶（日本国内の移動のみ）、遊覧船

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。外国と日本との間の船舶運賃は含まれない。貸ボートは d11. レンタル料、遊漁船は d12. その他娯楽等サービス費に分類。

#### c8. その他交通費

高速道路・有料道路・橋・トンネル等の通行料、駐車場料金、ガソリン代

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。



**d. 娯楽等サービス費****d1. 現地ツアー・観光ガイド**

日本国内での現地ツアー、観光案内(ガイド)

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d2. ゴルフ場・スポーツ施設利用料**

次の施設利用料：ゴルフ場、ゴルフ練習場、ボウリング場、テニスコート、フィットネスクラブ、プール、アイススケート場

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。スポーツ観戦料は **d5. スポーツ観戦** に分類。

**d3. テーマパーク**

次の入場料：テーマパーク、遊園地、公園

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d4. 舞台・音楽鑑賞**

次のチケット料金：音楽コンサート、演劇、歌舞伎、寄席、サーカス

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d5. スポーツ観戦**

次のチケット料金：相撲・サッカー・野球・ボクシング・プロレス・ゴルフの観戦

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。スポーツ施設利用料は **d2. ゴルフ場・スポーツ施設利用料** に分類。

**d6. 美術館・博物館・動植物園・水族館**

次の入場料：美術館、博物館、動物園、植物園、水族館、公民館、図書館、城、プラネタリウム

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d7. スキー場リフト**

スキー場における索道(リフト・ロープウェイ等)の利用料金

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d8. 温泉・温浴施設・エステ・リラクゼーション**

スーパー銭湯、温泉浴場、砂湯、スパ、健康ランド、ネイルサロン、エステティックサロン、ボディケア、ハンドケア、フットケア、アロマオイルトリートメント、タラソテラピー

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d9. マッサージ・医療費**

あん摩マッサージ、指圧マッサージ、はり、きゅう、病院・医院・診療所での診療、整体等の医業類似行為

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。処方薬の購入は **e6. 医薬品** に分類。

**d10. 展示会・コンベンション参加費**

次の参加費：展示会、コンベンション、見本市、博覧会、品評会、学会、その他会議

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d11. レンタル料**

次のレンタル料：スキーウェア、スキー板、スノーボード板、スケート靴、スポーツ用品、自転車(レンタサイクル)、テント、ボート、ヨット、衣装、ビデオ、本、医療・福祉用具等

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

**d12. その他娯楽等サービス費**

公営競技(競馬・競輪等)の入場料・投票券(馬券・車券等)、映画館、ビリヤード場、

囲碁・将棋所、マージャンクラブ、パチンコホール、ゲームセンター、ダンスホール、マリナー、遊漁船、芸妓（げいぎ）、カラオケボックス、釣堀、銀行やATMの手数料、両替手数料、保険料、学校、専門学校等の授業料、託児サービス・介護サービスの利用料、コインシャワー、コインランドリー、クリーニング、理容店、美容院、ラウンジ利用料、手荷物預かり所、写真現像、郵便、宅配便の利用料金、公衆電話、携帯電話等の通話料金、等

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

## e. 買物代

### e1. 菓子類

キャラメル、ドロップ、キャンデー、チョコレート、チューインガム、焼菓子、ビスケット、米菓、和生菓子、洋生菓子、スナック菓子、その他菓子類

### e2. 酒類

酒全般：清酒、みりん、ビール、発泡酒、ウイスキー類、果実酒類、合成清酒、焼酎、スピリッツ、リキュール

注) 飲食店等で消費した場合は**b. 飲食費**に分類。宿泊費に含まれている飲食費は**a. 宿泊費**に計上。

### e3. 生鮮農産物

野菜（きのこを含む）、果物、花、種苗等

注) 卵・肉等の畜産物、魚等の水産物、加工食品は**e4. その他食料品・飲料・たばこ**に分類。

### e4. その他食料品・飲料・たばこ

・**e1. 菓子類**～**e3. 生鮮農産物**を除く食料品全般：卵、肉類、魚介類、缶詰・瓶詰、乳製品、冷凍食品、食用油、精米、乾めん、即席めん、マカロニ・スパゲッティ、生めん、パン、ジャム、はちみつ、調味料・香辛料、

みそ、レトルト食品、即席ラーメン、総菜、弁当、豆腐、納豆、健康食品

・酒類を除く飲料全般：緑茶（茶葉）、紅茶（茶葉）、ウーロン茶（茶葉）、コーヒー（豆又は挽いたもの）、炭酸飲料、果実飲料、緑茶飲料、紅茶飲料、ウーロン茶飲料、コーヒー飲料、麦茶飲料、豆乳、ミネラルウォーター、スポーツドリンク、栄養ドリンク

・たばこ全般：紙巻たばこ、葉巻たばこ等

注) 飲食店等で消費した場合は**b. 飲食費**に分類。宿泊費に含まれている飲食費は**a. 宿泊費**に計上。

### e5. 化粧品・香水

香水、オーデコロン、頭髪用化粧品（シャンプー、ヘヤーリンス、養毛剤、整髪料等）、皮膚用化粧品（クリーム、乳液、化粧水、パック等）、仕上用化粧品（ファンデーション、口紅、アイメイクアップ等）、日やけ止め、ひげそり用化粧品、歯磨剤

注) 歯ブラシ、化粧用ブラシは**e16. その他買物代**に分類。

### e6. 医薬品

医薬品（風邪薬、胃腸薬、湿布薬、目薬等）、調剤薬局での処方薬、腋臭防止剤、洗眼薬、虫除け、外用消毒剤、軟膏剤、ビタミン剤等サプリメント、その他医薬部外品

### e7. 健康グッズ・トイレタリー

マッサージ用具（電気製品でないもの）、美顔用具（電気製品でないもの）、エクササイズ用具（電気製品でないもの）、アイマスク、爪切り、磁気ネックレス、石けん・合成洗剤、界面活性剤、柔軟仕上げ剤、医療用ガーゼ、包帯、脱脂綿、ばんそうこう、綿棒、紙タオル、紙ナプキン、紙おむつ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー等の紙製衛生用品



**e8. 衣類**

衣服、スポーツ用衣服、下着・寝着類、コート、レインコート、帽子、毛皮製衣服、ネクタイ、スカーフ、マフラー、ハンカチーフ、靴下、手袋、帽子、和服（着物、浴衣）、帯、足袋類等の和装製品

**e9. 靴・かばん・革製品**

靴・履物、スポーツ用靴（登山靴、スケート靴、ゴルフ靴等）、スリッパ、サンダル、かばん、ハンドバッグ、リュック、ランドセル、スーツケース、名刺入れ、財布、ベルト、腕時計用革バンド

**e10. 電気製品**

デジタルカメラ、ビデオカメラ、デスクトップパソコン、ノートパソコン、ディスプレイ・モニター、外部記憶装置、プリンタ、炊飯器、ジャーポット、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、電磁調理器、エアコン、扇風機、電気温水器、除湿器、加湿器、空気清浄機、電気アイロン、掃除機、洗濯機、洗濯物乾燥機、電気温水洗浄便座、電気ドライヤー、電気シェーバー、電気ストーブ、電気カーペット、電気マッサージ器具、ランプ、携帯電灯、懐中電灯、乾電池、蓄電池、ステレオセット、デジタルオーディオディスクプレイヤー、補聴器、スピーカ、マイクロホン、イヤホン、テレビ、ラジオ、電話機、ファクシミリ、携帯電話機、カーナビゲーションシステム、電気製品の部品

**e11. 時計・フィルムカメラ**

腕時計、置時計、ストップウォッチ、タイマー時計、時計の部品、フィルムカメラ、インスタントカメラ、カメラレンズ、カメラ付属品（ストロボ、三脚等）、望遠鏡、双眼鏡

**e12. 宝石・貴金属**

宝石（天然宝石、真珠等）や貴金属（金、銀、プラチナ等）が主体である以下の製品：アク

セサリー（ネックレス、ブレスレット、指輪、イヤリング、ブローチ等）、メダル、貴金属製たばこケース、貴金属製ナイフ・フォーク・スプーン・皿等の洋食器類、その他の身近細貨品

**e13. 民芸品・伝統工芸品**

日本の地域独自の手工芸品に該当する以下の製品：織物、染色品、陶磁器、漆器、ガラス容器、木工品、竹工品、金工品、仏壇、仏具、和紙、文具（筆、墨、硯、そろばん）、石工品、人形、玩具、扇子、団扇、和傘、提灯、和楽器、工芸用具、工芸材料、アクセサリ（ネックレス、ブレスレット、指輪、イヤリング、ブローチ等）

**e14. 本・雑誌・ガイドブックなど**

新聞、書籍、マンガ、雑誌、定期刊行物、その他の出版物、絵葉書、ポスター

**e15. 音楽・映像・ゲームなどソフトウェア**

音楽や映像等のコンテンツが記録されているメディア（CD、DVD、ブルーレイディスク、磁気テープ、レコード等）、ゲームソフト、コンピュータソフト（CD、DVD等）、有料アプリ

**e16. その他買物代**

寝具、じゅうたん・カーペット、タオル、カーテン、クッション、家具、文房具、箸（はし）、台所用品（包丁、まな板等）、食器、アクセサリ、乗用車・二輪自動車・自転車とその部品、空の記録メディア（CD、DVD、ブルーレイディスク、磁気テープ等）、玩具（おもちゃ）、ゲーム機、楽器、歯ブラシ、化粧用ブラシ、清掃用品（ほうき、はたき、モップ）、洋傘、マッチ、たばこ用ライター、模型（地球儀、食品模型）、魔法瓶、線香類、眼鏡、眼鏡わく、眼鏡レンズ、コンタクトレンズ、カメラフィルム等

注) e12. 宝石・貴金属又はe13. 民芸品・伝統工芸品に相当するものを除く。

**f. その他**

その他 (a. 宿泊費から e. 買物代までに相当しないもの)

注) 現地ツアー料金に含まれる保険料は d1. 現地ツアー・観光ガイドに計上。電話機本体の購入は e10. 電気製品に分類。

### (3) 買物場所

#### 百貨店・デパート

原則として百貨店協会加盟の店舗

#### 家電量販店

PCやカメラ、電気製品を専門に販売する店舗

#### ファッション専門店

服・鞆・靴・アクセサリ・高級腕時計等を専門に販売する店舗

#### 100円ショップ

店内の商品を原則として1点100日本円均一で販売する形態の小売店

#### 高速道路のSA・道の駅

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)、国土交通省に登録されている「道の駅」

#### 観光地の土産店

観光地内にある小売店

#### 宿泊施設

旅館・ホテル等の館内に併設されている土産店

#### スーパーマーケット

高頻度に消費される食料品や日用品等をセルフサービスで短時間に買えるようにした小売店舗

#### コンビニエンスストア

年中無休で長時間の営業を行い、小規模な店舗において主に食品、日用雑貨等多数の品種を扱う形態の小売店

#### ドラッグストア

医薬品や化粧品、トイレタリーを中心とし、併せて日用品や文房具、食料品等を取扱う店舗

#### ディスカウントストア

一時的なセールではなく常に低価格で商品を提供する安売り店舗で、一般的には生鮮食料品を除く生活用品を総合的に取り扱う

#### アウトレットモール

「メーカー品」(通常、メーカーのブランド名を表示したもの)や、「高級ブランド品」(通常、百貨店等で高額でも購入者がつき、販売可能なもの)を低価格で販売する複数のアウトレット店舗を一箇所に集めモールを形成したショッピングセンター

#### 都心の複合商業施設

都心部に立地し、商業施設や飲食施設、映画館、遊技場等の娯楽施設等が一体的に整備された施設

#### その他ショッピングセンター

複数の小売店舗が入居する商業施設で、上記の買物場所に当てはまらないもの

#### 鉄道駅構内の店舗

駅構内にある小型売店

注) 駅ビルは「百貨店・デパート」に含まれる。

#### 空港の免税店

空港の制限区域内にあるブランドショップ

#### クルーズ寄港港湾内の店舗

クルーズ船が寄港する港の旅客施設内に設置されている小売店舗(臨時店舗を含む)

#### その他

上記に当てはまらない買物場所(書店、CD・DVD・レコード販売店、家具屋、観光施設内にある店舗、アンテナショップ、郵便局、質屋・金券ショップ等)

### 3. 調査の結果

#### (1) 表章事項

##### A 1 全国調査及びB 1 地域調査

国籍・地域別、居住地別ならびに訪問地（都道府県及び地方運輸局等）別の3つの集計区分毎に、回答者属性や旅行内容に係る構成比、費目別購入率・購入者単価、回答者属性や旅行内容別の旅行消費単価、平均泊数を表章している。加えて、国籍・地域別の消費税に係る免税手続き実施状況、国籍・地域別及び出国港別の都道府県別訪問率を表章している。

参考として、パッケージツアー参加費内訳を含む旅行消費単価や、訪日旅行に関する意識について国籍・地域別の集計を行っている。また、主な来訪目的が「観光・レジャー」の旅行者に限定して、国籍・地域別及び訪問地（都道府県及び地方運輸局等）別の集計区分による集計も行っている。

##### B 2 クルーズ調査

国内最終寄港地別を集計区分とし、回答者属性や旅行内容に係る構成比、費目別購入率・購入者単価、回答者属性や旅行内容別の旅行消費単価、滞在日数を表章している。

#### (2) 集計方法

##### ウェイトバック集計

本調査の回答数は訪日外国人の「国籍・地域」や帰国時に利用する「出国港」によって区分される層毎で標本の抽出率が異なる。そのため、集計結果を母集団の構成に合わせることを目的として、集計表の作成にあたってはウェイトバック（重み付け）を施している。四半期調査結果では、日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」ならびに法務省「出入国管理統計」の単純出国者数をウェイトとして使用している。

なお、集計表中に統計精度の参考値として「回答数」を付記しているが、これは回収された回答数を単純に計数したものであり、ウェイトバックを施していない。そのため、ウェイトバック集計により算出された「構成比」や「購入率」「選択率」などの統計値と、「回答数」を元に算出するこれらの数値は一致しない点に留意されたい。

当該ウェイトバック集計の算出式は次の通りである。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

$X$  : 全体（全国籍・地域）の統計値

$x_i$  : 層  $i$  の統計値

$N_i$  : 層  $i$  の訪日外客数

さらに、A 1 全国調査とB 1 地域調査の整合を図るため、B 1 地域調査から導出される集計表については、以下の数値に関してA 1 全国調査の結果と一致するようにウェイトの調整を行っている。

- ・国籍・地域（21 区分）及び主な来訪目的（3 区分）別の旅行者数
- ・主な来訪目的（2 区分）別の旅行中支出（総額、大費目別）

##### 旅行支出の円換算

旅行支出については、円又は自国の通貨で調査し、原則としてIMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMFにデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドル及び香港ドルについてはFRB（連邦準備制度理事会）、インドネシア・ルピアおよびベトナム・ドンについては財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

## (3) 調査結果の精度

## A 1 全国調査

表4 国籍・地域別1人当たり旅行総支出

国籍・地域 (21区分)	標準 誤差率	有効 回答数	国籍・地域 (21区分)	標準 誤差率	有効 回答数
韓国	2.7%	833	英国	4.3%	198
台湾	2.4%	813	ドイツ	3.0%	287
香港	3.3%	752	フランス	5.8%	145
中国	2.4%	1,209	イタリア	4.3%	94
タイ	3.7%	318	スペイン	4.3%	94
シンガポール	5.4%	157	ロシア	-	-
マレーシア	3.3%	368	米国	1.7%	1,268
インドネシア	5.2%	218	カナダ	4.2%	234
フィリピン	5.8%	247	オーストラリア	3.7%	239
ベトナム	3.8%	378	その他	3.5%	351
インド	4.6%	269			
			総数		8,478

## B 1 地域調査

表5 訪問地別1人1日当たり旅行中支出

都道府県 (47区分)	標準 誤差率	有効 回答数	都道府県 (47区分)	標準 誤差率	有効 回答数
北海道	2.4%	1,257	三重県	16.0%	206
青森県	11.0%	106	滋賀県	33.8%	69
岩手県	17.3%	69	京都府	2.7%	3,190
宮城県	8.0%	214	大阪府	1.8%	3,798
秋田県	16.5%	54	兵庫県	5.3%	504
山形県	16.3%	47	奈良県	6.9%	795
福島県	14.5%	48	和歌山県	10.3%	123
茨城県	12.3%	141	鳥取県	20.3%	24
栃木県	8.6%	156	島根県	16.4%	21
群馬県	13.5%	73	岡山県	11.6%	129
埼玉県	10.9%	164	広島県	4.6%	612
千葉県	3.6%	4,180	山口県	13.1%	93
東京都	2.0%	6,272	徳島県	11.2%	62
神奈川県	3.6%	1,309	香川県	5.7%	193
新潟県	12.7%	67	愛媛県	11.8%	80
富山県	9.1%	190	高知県	10.2%	42
石川県	5.2%	342	福岡県	2.3%	1,555
福井県	23.4%	41	佐賀県	12.9%	81
山梨県	4.4%	812	長崎県	7.4%	170
長野県	8.5%	375	熊本県	7.8%	310
岐阜県	4.7%	574	大分県	11.0%	464
静岡県	8.8%	504	宮崎県	12.9%	48
愛知県	3.1%	1,725	鹿児島県	11.2%	85
			沖縄県	3.9%	537
			総数		13,861

## B 2 クルーズ調査

表6 国内最終寄港地別1人当たり旅行中支出

最終寄港地 (3区分)	標準 誤差率	有効 回答数
博多港	12.3%	154
長崎港	20.1%	187
那覇・平良・石垣港	4.3%	479
総数		820

## (4) 利用上の注意

- 2018年より調査方法を変更したため、2017年までの数値との比較には留意が必要である。
- 各数値はウェイトバック集計後に四捨五入をしており、全体の数値と内訳の合計とは一致しない場合がある。
- 集計表で使用されている「-」は、該当する回答者のいない層（又は集計対象外の層）であることを示している。
- 集計事項により回答数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。
- ロシアについては、十分な回答数が確保できなかったため、今四半期については全国籍・地域の集計対象には含むが、ロシア単体での公表は行わないこととした。
- 都道府県、地方運輸局等別の訪問地には、出入国空海港の所在地が含まれる。
- 都道府県別結果については、従来に比べて十分な回答数が確保できない等の理由から、標準誤差率の大きい都道府県もあるため、留意されたい。

## <集計表>

### 【一般客（全目的）】

表 1-1	国籍・地域（21 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 1-2	居住地（21 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 1-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 2-1	国籍・地域（21 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 2-2	居住地（21 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 2-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 3-1	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 3-2	居住地（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 3-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 3-4	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	1 人 1 泊当たり旅行消費単価	
表 4-1	国籍・地域（21 区分）別	平均泊数	
表 4-2	居住地（21 区分）別	平均泊数	
表 4-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	平均泊数	
表 5-1	国籍・地域（21 区分）別	消費税に係る免税手続き実施状況	
表 6-1	国籍・地域（21 区分）別	都道府県別訪問率	
表 6-2	出国港（25 区分）別	都道府県別訪問率	
参考 1	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 2	国籍・地域（21 区分）別	費目別 1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 3	国籍・地域（21 区分）別	訪日旅行に関する意識（満足度など）	

### 【一般客（観光・レジャー目的）】

参考 4	国籍・地域（21 区分）別	回答者属性および旅行内容	
参考 5	国籍・地域（21 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
参考 6	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
参考 7	国籍・地域（21 区分）別	平均泊数	
参考 8	国籍・地域（21 区分）別	都道府県別訪問率	
参考 9	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 10	国籍・地域（21 区分）別	費目別 1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 11	国籍・地域（21 区分）別	訪日旅行に関する意識（満足度など）	
参考 12	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	回答者属性および旅行内容	
参考 13	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
参考 14	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
参考 15	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	平均泊数	

### 【クルーズ客（船舶観光上陸許可を得た外国人）】 【参考値】

表 7-1	国内最終寄港地（3 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 7-2	国内最終寄港地（3 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 7-3	国内最終寄港地（3 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 7-4	国内最終寄港地（3 区分）別	都道府県別訪問率（寄港地）	

訪日外国人の消費動向  
2023年7-9月期 報告書

発行 2023年12月

編集 国土交通省観光庁  
観光戦略課観光統計調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2丁目1番2号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27216、27223、27230

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>